

第八十一回
帝國議會
貴族院

藥事法案特別委員會議事速記錄第三號

昭和十八年二月三日(水曜日)午前十時八分開會

○委員長(男爵高木喜寬君) 是ヨリ開會致シマス、本日ヨリ質疑ニ入りマスガ、三法案別々ニ處理シタイト思フノデアリマスカラ、今日ハ藥事法案ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス

○中川望君 大體ノコトニ付テ先ヅ以テ、此案ニ付キマシテハ色々當業者方面、關係者ヨリ種々陳情ノ次第モアルヤウデゴザイマスルガ、是迄當局ニ對シテ當業者等ヨリ種種陳情、請願ノ次第モアツタラウト思ヒマス、當局ニ於カレマシテハ十分ソレ等ノコトモ參酌シテ御成案ニナツテ居ルモノト存ジマスルガ、一應ソレ等ニ付テノ大體ノ事柄ニ付テ、又如何ニソレヲ處理セラレマシタカニ付テ、當局ノ御考ヲ此ノ際ニ伺ツテ置キマスレバ、本案ノ調査ノ進行上捷徑デアラウト存ジマスルカラ、若シ御用意ガゴザイマスレバ、此ノ機會ニ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(灘尾弘吉君) 藥事法案ノ制定ニ關シマシテハ民間方面ニ於キマシテモ、色々意見ガゴザイマシテ、其ノ中ニハ御耳ニ達シテ居ル事項モアルカト存ズルノデゴザイマス、藥業界ノ大體ノ空氣ト致シマシテハ、藥劑師會ノ總會等ニ於ケル狀況等カラ推測致シマシテモ、大體ニ於テ此ノ法案ノ内容ヲ諒ト致シテ居ルノデハナイカト承知致シテ居リマスルシ、又反對ト見ラレル意見ト云フモノモ、可ナリ内容ニ對スル誤解ト申シマスルカ、サウイフ風ナ關

係ニ基クモノガアルト思ハレル節ガアルノデゴザイマス、御質問ガゴザイマシタノデ、大體雙方ノ意見陳情ノ主ナモノニ付キマシテ、此ノ法案ニ於テドウ云フ風ニ處理致シテ居ルカ、御説明ヲ申上ゲタイト存ジマス、先ヅ最初ニ此ノ法案ノ議會提出ガ世間ニ傳ヘラレマシタ頃カラ、之ニ對シマシテ、反對ノ意嚮ヲ以テ陳情スル向ガゴザイマシタノデアリマスガ、主トシテ藥種商側ノ陳情デゴザイマス、之ニ付キマシテ申上ゲタイト存ジマス、其ノ第一點ハ、藥事制度ノ改正ハ、時局ノ現段階ニ於テハ、戰爭遂行上特別ノ關係モナク、不要不急デアアルノデハナイカ、斯ウ言ツタ趣旨ノ陳情デゴザイマス、此ノ法律案ガ時局下喫緊ノ要請ニ基クモノデアリマスルコトニ付キマシテハ、曩ニ本會議及ビ本委員會ニ於キマシテ、大臣ヨリ提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマシタ通りデアリマスカラ、茲ニ重ねテ申上ゲル煩ヲ避ケタイト思ヒマスガ、要スルニ現下ノ事態ニ鑑ミマシテ、國民體力ノ保持増強ヲ圖リマスコトガ、喫緊ノ要務ナルコトハ申ス迄モナイ次第デゴザイマスルガ、此ノ爲ニハ藥劑師及藥劑師會ノ保健衛生上ニ於ケル、國策即應ノ活潑ナル活動ヲ促シマスルト共ニ、醫藥品供給ノ適正ヲ期シマスル爲ニ藥事衛生、全般ニ互リマシテ、其ノ適正ヲ期スルコトガ誠ニ肝要ナ次第デゴザイマス、而シテ此ノ法律案ガ、斯カル時局ノ要請ニ副ハナイ憾ミガ少クゴザイマセス、他

ノ現在ノ藥事制度ニ付キマシテ、所要ノ改善整備ヲ加ヘマシテ、所期ノ目的達成ニ遺憾ナキヲ期シヨウトスル次第デゴザイマスルノデ、制度ト致シマシテハ、時局下喫緊ノ要請ニ基クモノガアルト信ジテ居ル次第デゴザイマス、第二ニ藥種商制度ガ此ノ法律案ニ依ツテ廢止セラレルノデハナイカ、是ハ全國數萬ノ藥種商ノ死活問題ナルノミナラズ、斯様ナコトニ相成リマシテハ、藥品ノ配給ノ圓滑ヲ缺キ、國民保健上モ相當大ナル支障ヲ及ボスモノデアアルカラ、藥種商制度ヲ廢止スルガ如キ法律案ハ反對デアルト、斯様ナ趣旨ノ陳情デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ、醫藥品ノ販賣ニ關スル制度ノ改正ニ伴ヒマシテ、其ノ結果ト致シマシテ、昨日モ御説明申上ゲマシタ如ク、藥品營業並藥品取扱規則ニ基キマスル藥種商ナルモノハ、形式ニハ制度ノ廢止ト云フコトニモナラウカト思フノデアリマスルガ、實質ニハ醫藥品販賣業者トシテ、本法案ノ中ニ取入レラレタコトニナルノデアリマス、法律案ノ第二十三條第一項ガ之ヲ示シテ居ルノデアリマス、又現在藥種商ノ營業ヲヤツテ居リマスルモノニ付キマシテハ、附則、即チ第五十四條ニ於キマシテ、許可ヲ受ケルコトナク、其ノ儘ニ業務ヲ繼續ヲ認メルヤウニ致シテ居リマスルシ、尙今後ノ問題ト致シマシテモ、醫藥品販賣業ノ許可ニ當リマシテハ、藥劑師ヲ使用シナイ者ニ對シマシテ、販賣ヲ認メナイト云フヤウナコトハ全然考ヘテ居ナイノデアリマス、又藥事法案ノ第二十三條ノ第二項ニ書イテアリマスルヤウニ、取扱品目ノ制限ニ付キマシテモ、大體現在ノ指

定藥品制度、即チ藥品營業並藥品取扱規則第三十七條ノ二及第三十七條ノ四、第三十八條ノ三ト云フ風ナ條項ニ規定ノアリマスルヤウニ、指定藥品ノ制度ヲ取入レテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマシテ、今回ノ制度改正ニ依リマシテ、醫藥品配給上支障ヲ生ズルトカ、或ハ現在ノ藥種商ノ利益ヲ脅威スルト云フヤウナコトハアリ得ナイコトト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙此ノ點ニ付キマシテハ、大體法案ガ發表セラレマシテ以來、關係ノ向ニ於キマシテモ、ソレゾレ諒承シテ頂イテ居ルヤウニ、承知致シテ居ルノデアリマス、第三ニ醫藥品ノ販賣ハ藥劑師ヨリモ寧ろ藥種商ヲシテ行ハシメルガ方寧ろ適當デハナイカ、此ノ法案ハドチラカト云ヘバ醫藥品販賣ニ付テ、藥種商ヲ壓迫シテ、藥劑師ノ利益ヲ伸張スルモノデハナイカ、斯ウ云フ趣旨ノ解釋ニ基キマシテ、陳情ガアリマシタノデアリマス、之ニ付キマシテハ醫藥品ノ販賣ニ付キマシテハ、申ス迄モナク醫藥品ハ此ノ取扱ニ付キマシテ、特別ノ知識經驗ヲ必要トスルモノガ少クゴザイマセスカラ、廣ク醫藥品全般ヲ販賣スルニ付キマシテハ、藥學或ハ藥品ニ關シマシテ、専門ノ知識ヲ有シマスル藥劑師乃至ハ藥劑師ヲ使用スル者ヲシテ、之ニ當ラシムルコトガ、萬全ノ策ト考ヘラレル次第デゴザイマスカラ、其ノ點ハ現在ノ現行藥品營業並藥品取扱規則ニ於キマシテモ、御承知ノ如ク藥種商ノ販賣ノ權能ヲ、指定藥品制度ト云フヤウナモノヲ設ケマシテ、相當制限ヲ致シテ居リマスノデ、現在

トモ差異ハナイノデアリマス、斯様ナ次第デアリマスカラ、必ズシモ醫藥品ノ販賣ニ付キマシテ、藥劑師ヨリモ藥種商ヲシテ、原則トシテ當ラシメナケレバナラヌト云フヤウナコトモ、一概ニ言ヘナイノデハナイカ、我々ト致シマシテハ、現在ノヤリ方ヲ踏襲シテ參リタイト考ヘテ居リマス、次ニ此ノ藥事法案ノ制定ヲ希望スル尙、例ヘテ申シマスレバ、藥業界ノ各方面ノ關係者ヲ網羅シテ居リマスル藥事公會デアリマスルトカ、或ハ又藥劑師會ト云フヤウナ方面ノ意見ヲ申添ヘテ置キタイト思ヒマス、此ノ中ニハ、此ノ法案中ニ、取入レテアリマスル事項ト、取入レテ居ラナイ事項トガアリマスガ、先ヅ此ノ法律案中ニ取入レテアリマスル事項カラ申上ゲテ見タイト思ヒマス、第一ニ藥劑師ハ所謂街ノ化學者トシテ、環境衛生ニ關スル事項ヲモシリ、國民厚生ニ寄與スルモノトスルコト云フコトデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ、藥劑師ノ本分ニ關シマシテ、第二條ニ規定ヲ設ケマシテ次第デゴザイマス、第二ニ藥劑師會ハ、藥事衛生上ノ改善等ニ當リ、國民厚生ニ關スル國策ニ協力スルヲ以テ目的トスルコト、此ノ點ニ付キマシテモ此ノ藥劑師會ノ目的ニ關シマシテ、第九條ニ規定ヲ設ケマシテ次第デアリマス、第三ニ藥劑師會ノ會員ノ範圍、其ノ他ニ付キ、醫師會及齒科醫師會ノ例ニ準ジ、改正スルコト、之ニ付キマシテハ第十條、第十一條及第十三條等ニ其ノ規定ヲ設ケマシテ次第デアリマス、第四ニ藥局ノ開設ヲ許可制トスルコト、之ニ付キマシテハ、第十四條第一項ノ規定ヲ設ケマシテ、第五ニ藥品ノ製造及販賣ヲ許可制トスルコト、之ニ付キマシテハ第二十二條第一項、

第二十三條第一項ニ規定ヲ設ケマシテ次第デアリマス、第六ニ藥價令ヲ制定シ調劑藥價ヲ統制スルコト、此ノコトニ付キマシテハ只今藥價令ヲ制定スルカドウカト云フコトハ、尙考究ヲ要スル問題ト考ヘルノデアリマスガ、調劑報酬及醫藥品ノ價格ニ關シマシテ、第二十條及第二十四條ニソレレノ規定ヲ設ケマシテ次第デアリマス、ソレカラ第七ニ日本藥局方外藥品中必要ナモノニ付テハ規格ヲ定メルコト、此ノ點ニ付キマシテハ第二十六條第二項ニ主務大臣ガ保健衛生上特ニ必要ト認メマスル醫藥品ノ製造、品質ヲ確保致シマスル爲ニ必要ナ命令ヲ發シ得ルト云フ意味合ニ於テ設ケマシテ次第デアリマス、第八ニ藥品ハ其ノ容器ノ被包ニ内容ヲ明記スルコトヲ原則トスル、此ノ點ニ付キマシテハ第二十七條第一項ニ内容公示ノ規定ヲ設ケマシテ次第デゴザイマス、第九ニ製藥者、藥種商賣藥營業者等ニシテ現ニ其ノ業ヲ營ム者ノ既得權ハ之ヲ尊重スルコト、之ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタ如ク第五十四條第一項ニ規定ヲ設ケマシテ次第デアリマス、尙御參考迄ニ此ノ法律案中ニ取入レテ居リマセヌ事項ニ付キマシテモ率直ニ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、第一ニ藥局ヲ開設シ得ル資格者ハ原則トシテ藥劑師トスルコト云フノデゴザイマス、之ニ付キマシテハ藥局ノ開設ヲ藥劑師ニ限定致シマスルコトハ、市中ノ藥局ノ狀況ヲ御覽載キマス能ク御分リ戴ケルコトト思フノデアリマスガ、其ノ經營形態ガ往々ニシテ實情ニ即セズ、不自然ナルヲ餘儀ナクセラレレノミナラズ、藥局ノ設備ノ完壁乃至分布ノ適性ヲ期シマシテ其ノ發達ヲ圖ル爲ニハ、必ズシモ實情ニ於テ適當

ハ考ヘラレナイ節モアルノデアリマス、且又藥局管理ニ付キマシテ藥劑師ヲシテ行ハシメルト云フコトニ致シマスレバ、開設者ヲ必ズシモ藥劑師ニ限定スル保健衛生上ノ必要モナイト考ヘラレマスノデ、本法案ニ於キマシテハ藥局ノ開設ヲ藥劑師ニ限定シナイコトニ致シテ次第デアリマス、第二ニ病院、診療所内ノ藥局ノ開設ヲ許可制トシ、常ニ當該病院名ヲ冠シテ呼稱スルモノトスルコトト云フノデアリマス、之ニ付キマシテハ病院、診療所内ノ調劑室ハ病院、診療所ノ施設ノ一部ト見ルベキデアリマシテ、從ヒマシテ病院、診療所ノ開設許可ト別個ニ更ニ其ノ調劑室ニ付キマシテハ、藥局ノ開設ガアルモノトシテ之ヲ許可ニ係ラセルト云フコトハ必要ナコトデアルト考ヘルノデアリマス、尙名稱ノ點ニ付キマシテ從來カラ病院、診療所内ニ於ケル調劑室ニ付キマシテハ藥局ト云フ名稱ハ用ヒナイコトヲ適當トスルト云フ方針ヲ執リテ居ルノデアリマス、是デ差支ヘナイノデハナイカト考ヘテ居リマス、第三ニ醫藥品ノ製造又ハ販賣ハ藥劑師又ハ藥劑師ヲ管理人トスル、法人ニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ザルモノトスルコト云フノデアリマス、之ニ付キマシテハ先ヅ製造ニ付キマシテハ醫藥品ハ特別ノモノデアリマスルシ、製造ニ當リ格別ノ留意ヲ施ス必要ガアルト考ヘラレマスノデ、原則ト致シマシテ藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル者ニ對シテ認メルコトトシ、唯特別ノ事情ガアリマスル時ニハ醫藥品製造ニ必要ナル知識、技能ヲ有スル者ニ對シマシテモ認メルコトト致ス考フ以テ立案致シテ次第デゴザイマス、販賣ニ付キマシテハ、醫藥品ハ其ノ取扱ニ付キマシテ先程來屢、申上ゲマス如ク、特別

ノ知識、經驗ヲ必要トスルモノガ少クゴザイマセヌカラ、廣ク醫藥品一般ヲ販賣スルニ付キマシテハ藥劑師乃至ハ藥劑師ヲ使用スル者ヲシテ之ニ當ラシメルコトガ萬全ノ策デアルト考ヘル次第デアリマスケレドモ、一面ニ於キマシテハ醫藥品ノ需要者タル國民ノ便益ト云フコトヲ考ヘマスレバ、販賣業者ガ廣ク適性ニ分布セラレルコトヲ必要ト致シマスルシ、而シテ現在ノ狀況ニ於キマシテハ總テノ醫藥品ノ販賣業者ヲ藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル者タラシメマスコトハ、實際上モ頗ル困難デアルト言フベキデアルト考ヘルノデアリマス、又事實問題ト致シマシテ醫藥品ノ種類ニ依リマシテハ必ズシモ藥劑師ト云フガ如キ、高等、専門ノ知識ヲ必要トシナイモノガ澤山アルコトデアリマスルノデ、藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用シナイ者ニ對シマシテモ適當ニ取扱品目ヲ制限致シマシテ、醫藥品ノ販賣業ヲ許可スルコトニ致スルガ實際ノ狀況ニ適スルモノト考ヘテ居ル次第デアリマス、斯様ナ意味合ニ於キマシテ本法律案ニ其ノ趣旨ノ規定ヲ設ケマシテ次第デゴザイマス、尙只今申上ゲマシタ事柄トハ別ニ一ツノ有力ナル意見ト致シマシテ、現下ニ於ケル醫藥品ノ生産、配給、貯藏等ニ遺憾ナキヲ期シマスル爲ニ、政府ニ於テ特別ナル機關ヲ設ケテラドウデアラウカト云フヤウナ御意見モゴザイマシタ、醫藥品ハ國民體力ノ向上ヲ圖ル爲ニ、極メテ緊要ナモノデアリマスルノミナラズ、今後ノ大東亞共榮圈諸地域ニ於テ之ヲ供給スルコトノ重要性カラ考ヘマシテモ、此ノ供給ニ付キマシテ國家ニ於テ相當思ヒ切ツタ施策ヲ行ヒマシテ、其ノ確保ヲ圖ラナケレバナラヌト云

フ御趣旨ハ誠ニ御尤モノ次第ト存ジテ居ル
次第デアリマス、現在醫藥品ノ製造供給等
ニ付キマシテハ、事態ニ即應致シマシテ、
必要ナル組織機構ヲ漸次整備致シマシテ、
必要ナル統制ヲ行フテ居ル次第デアリマス、
今後モ事態ノ推移ニ應ジマシテ、ソレト
之ニ適合スル方策ヲ講ジテ、極力供給ノ確
保ニ遺憾ナキヲ期シテ参リタイト考ヘテ居
ル次第デアリマス、併シナガラ警ヘテ申シ
マスレバ營團ト云フガ如キモノヲ設ケマシ
テ、全面的ニ藥ノ國家管理ヲ徹底セシメル
ト云フヤウナ事柄ニ付キマシテハ、醫藥品
ノ種類ガナカノ複雑ヲ極メテ居リマスコ
トト、其ノ生産ノ額モ相當多キニ上ッテ居
ルコトデアリマスノデ、實際上ノ問題ト
シテ今直チニ之ヲ實施スルト云フヤウナコ
トハ考ヘテ居ラナイ次第デアリマス、只
今ノ所ハ斯様ナ狀況ニナッテ居ルノデアリ
マシテ、從ヒマシテ本法律案ニ於キマシテ
モ、之ニ關シマスル規定ヲ設ケテ居ラナイ
ノデアリマス、又事柄ノ性質上左様ナ問題
ハ此ノ法律案トハ別途ニ考究シテ處置スル
問題デアルト考ヘテ居リマスノデ、此ノ
點モ御参考迄ニ附加ヘテ申上ゲマシタ次第
デアリマス、ドウカ御諒承願ヒタイト存
ジマス、大體此ノ法律案ノ點ヲ目シマシテ、
世上ニ於テ行ハレマシタ論議ノ主ナルモノ
ハ、只今申上ゲマシタヤウナ狀況デアリマ
ス

○中川望君 只今ノ詳細ノ御説明デ満足致
シマス、尙此ノ機會ニ醫藥分業問題ト云フ
ノハ明治以來數十年ニ亙ル大懸案ニナッテ
居ツタモノデアリマスルガ、時局ニ應ジテ本
法規定ノ如ク藥劑師ノ職分其ノ目的等モ國
家本位ニナッテ居ル際デアリマスルカラ、業

務本位ノ醫藥分業論ノ如キハ、今日既ニ殆
ト解消サレタモノト諒承シテ然ルベキト存
ジマスガ、此ノ法案ニ付テモソレ等ノコト
ガ何等問題ニモナッテ居リマセヌシ、此ノ
機會ニ尙當局ノ御所見ヲ一應承テ置キタ
イト思フ次第デアリマス

○政府委員(武井群嗣君) 醫藥分業ニ關ス
ル政府ノ考ハドウカト云フ御尋デアリマ
スガ、仰セノ通り此ノ問題ハ多年ニ亙ッテ重
要且ムツカシイ問題トサレテ居ルノデゴザ
イマスガ、本法案ニ於キマシテハ從前通り
ト云フ考ヲ以テ、ソレトノ規定ヲ整備シ
テ居ル次第デアリマス、御話ノヤウニ此
ノ問題ハナカノ或ル考ヘ方ニ依レバ解決
シタヤウニモ見エマスガ、併シナガラ本質
的ニ考ヘテ見マスト云フト、非常ニ重大ナ
問題デアリマシテ、輕率ニ此ノコトヲ決定ス
ベキモノデハナイト存ジテ居リマス、尙十
分慎重ニ考ヘナケレバナラヌト存ジテ居ル
譯デアリマスルシ、又醫藥界方面ノ方々モ左
様ナ風ニ考ヘテ居ルノデヤナカラウカト存
ジマステレドモ、結論ト致シマシテハ本法
案ノ起草ニ當リマシテハ、此ノ問題ハ從前
通りト云フヤウナ考デアリマス
○委員長(奥高木喜寬君) 外ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ
○子爵實吉純郎君 此ノ前ニ日本醫藥案ガ
出テ、此ノ度醫藥法ガ出ルト云フコトニナ
リマシテ、醫師ノ治療ニ當ッテ用ヒル藥ト云
フノハ是デ解決スルノデアリマスガ、其ノ外
ニ治療ニ使フ色々ナ材料、ソレカラ外科ノ
器具、ソレカラ整形外科用トシテ使フ色々
ナ材料、サウ云フモノハ藥事法ノ方ニハ入ッ
テナイヤウニ思ヒマス、ソレカラ繻帶、ガー
ゼ、脱脂綿、サウ云フモノモ入ッテ居リマセ

ヌ、是等ノ配給トカ色々ナ關係ニ於テ、厚
生省ノ方デハ十分力ヲ入レテ戴カナケレバ
ナラヌト思ヒマスガ、之ニ付テ厚生省ノ方
デハ何カ之ニ對シテノ御考ガアリマスルカ、
一體醫藥制度調査會、アノ中デ醫藥ノ材料
ヤ何カニ關シテノ研究ガアル筈デアッタノ
デアリマス、ソレガ後ニナッテ藥事ニ限ッテ
委員會ガ出來タ、コチラハ其ノ儘ニナッテ居
ル、ソレニ付テ後デドウ云フ風ニ爲サル御
積リデアリマスカ、此ノ點モ御聞キシタイノ
デス、ソレカラ今度醫藥品トナッタノデアリ
マシテ、藥品ニハ色々外ノ醫藥以外ニ使フ
モノモアリマス、ソレカラ今迄ハ藥種商或
ハ藥劑師藥局ノ方デヤル、サウ云フモノモ
一緒ニ取扱ッテ居リマス工業用ノモノ、或ハ
化學試藥ノ研究ニ使フヤウナ藥品、ソレモ
一緒ニ扱ッテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云
フモノノ取扱ニ付テハドウ云フ風ニ爲サル
ノデゴザイマスカ、ソレカラ醫藥品ノ中デ
モ醫藥品トシテ使フノト、ソレヲ又同時ニ
外ノ材料トシテ使ハレテ居ルモノモアル、
殊ニ色々ナ製造或ハ産業ニ於テ或ハ軍需ニ
於テモ、色々醫藥品トシテデナク、外ノ物
トシテ使ハシテ居ルモノガ大分アルヤウニ
承知シテ居リマス、斯ウ云フノハ軍需ナド
ヘヤリマスト非常ニ大量ニナルノデ、其ノ

爲ニ醫藥品トシテ用ヒルモノガ缺乏シテシ
マッテ、色々ナ不便ヲ感ジテ居ルト云フコト
モチヨイノアルヤウニ承ッテ居リマス、斯
ウ云フモノニ對シテ厚生省ノ方ハ醫藥品ト
シテノサウ云フ藥品、ソレヲ十分ニ確保シ
テ戴カナケレバ、治療ノ方面ニハ支障ヲ來
ス譯ニナリマスカラ、之ニ付テドウ云フ風
ニサウ云フモノヲ確保スル方法ニ付テ御考
ニナッテ居リマスカ、此ノ點モ承リタイト思

ヒマス、ソレカラ今迄藥種商其ノ他ヲ取扱ッ
テ居リマシタ家傳ノ藥ト稱スルモノデ殆ド
藥局デ取扱ッテ居ラナイ、個人デサウ云フ藥
ヲ弘メテ居ルモノモアリマス、斯ウ云ツタモ
ノニハ經驗上日本人ニ對シテ特ニ斯ウ云フ
モノハ適シタモノト考ヘマスルガ、是等ノ
材料ヤ其ノ製造トカ云フコトニハ、特ニ家
傳トシテ隱シテアリマスノデ、今後製造ニ
對シテ段々制限ガアリマスト出來ナクナッ
テ、古來カラノ日本人ノ體質ニ適シテ居ルヤ
ウニ考ヘラレルモノガ、無クナッテシマフト
云フ虞ガアリマス、斯ウ云フモノニ對シテ
政府ハ矢張り日本個有ノモノトシテ保存ス
ルヤウニシテ戴キタイト思ヒマスガ、斯ウ
云フモノニ對シテハドウ云フ風ニ考ヘテ居
ラレマスカ、斯ウ云フモノヲ厚生省ノ方デ
何トカ方法ヲ取ッテ、例ヘバ存續サセルト
カ、或ハ之ヲ科學的ニ研究サセテ、モット根
據アル藥ニシテ、日本人ノ體質ニ適シテ居ル
ヤウナ、日本獨特ノ藥トナッタナラバ、治療
上ニモ非常ニ新面ヲ開クコトニナリマシ
テ、國家ノ爲ニ宜イコトデハナイカ、唯一
個人ノ自分ノ私有ノモノトシテ保存シナイ
デ、斯ウ云フモノヲ國家ノ爲ニ提供スルト
云フヤウナ風ニモ仕向ケテ行キ、之ヲ政
府ノ方デ適當ニ機關デ研究スルナド云フ
ヤウナ方法ヲ執ラレタラ宜イノデヤナイカ
ト思ヒマス、此ノ點モ一ツ御考ヲ願ヒタイト
思ヒマス、ソレカラ色々ナ治療劑ガ今出來
テ居リマスガ、其ノ外ニ病氣ヲ癒ス爲デハ
ナク、唯健康ヲ増進サセルト云フ意味デ色
色ナ強壯劑ガ出來テ居ル、斯ウ云ツタモノハ
矢張り醫藥品デハゴザイマセヌガ、健康増
進ト云フヤウナ目的デ使フ藥、是ハ健康ナ
人デモ使フト云フヤウナコトニモナリマセ

ニナッテ居リマスカ、此ノ點モ承リタイト思

ウシ、ソレカラ病氣ハナイガ、少シ身體全體ガ弱イ、或ハ體質ヲ強健ニスル爲ニ非常ニ有效ナ藥、斯ウ云フヤウナ藥モチヨイチヨイアリマスルシ、之ヲ先程申シマシタヤウニ、日本ノ國民ノ健康ヲ増進サセル意味デ以テ、モウ少シ力ヲ入レテオヤリニナルト云フコトガ必要ト思ヒマスケレドモ、此ノ點モ一ツ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、デスウ云フヤウナコトハ厚生省デ特ニ何カ機關ヲ作ラシテ、榮養藥劑、サウ云フヤウナモノニ對シテ研究スルナリ、或ハ之ヲ獎勵スルナリ、斯ウ云フ方法ヲ立テラル、ト云フ御考ガアリマスカ、ソレモ御聽キシテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(難尾弘吉君) 御答へ申上ゲマス、御質問ノ第一點ハ醫藥品以外ノ衛生用物資ニ關シテ、取扱ハドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フ趣旨ヲ御質問ト思ヒマス、醫藥品以外ノ衛生用物資ニ付キマシテモ、時局下段々ト此ノ需給ノ關係ガムツカシクナツテ參リマスルノデ、漸次多量ノ統制ヲ加ヘマシテ、之ガ需給ノ合理化ヲ圖ツテ參リ居ルノデアリマス、一、二御説明ヲ申上ゲマスレバ、例ヘバ「ガidez」或ハ「脱脂綿」ト云フガ如キ衛生材料ニ付キマシテハ、其ノ原綿ノ所要量ヲ物資動員計畫ニ計上致シマシテ、其ノ確保ヲ圖リマスルト共ニ、政府ニ於テ衛生材料ノ配給統制要綱ト云フヤウナモノヲ決定致シマシテ、其ノ生産並配給ノ統制ヲ實施スルコトト致シタノデアリマス、其ノ結果生産ニ付キマシテモ亦配給ニ付キマシテモ、ソレノ統制會社等ヲ設ケシメマシテ、全國的ニ之ガ統制ヲ圖リ、又地方ノ機構ノ整備ヲ圖リマシテ、今日仕事ヲ致シテ居リマスル次第デアリマス、其ノ中例ヘバ醫療用トカ出產用等ノ一

定ノ品目ト云フモノニ付キマシテハ、購入券ヲ使用セシメルコトニ致シマシテ、供給ノ適正確保ヲ期シテ居ルヤウナ次第デアリマス、又齒科材料ニ付キマシテモ、同ジク其ノ現在量ノ所要量ヲ物資動員計畫ニ計上致シマスト共ニ、要項ヲ定メマシテ、配給ノ統制ヲ、ソレノ所要ノ機關ヲ設ケマシテ業者ヲ指導致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、又醫療機械ニ付キマシテモ、所要ノ現在量ヲ物資動員計畫ニ計上致シマシテ、關係官廳ト協力シテ供給ニ遺憾ナキヲ期シテ居ルノデアリマス、何様色々ノ方面ノモノガ不十分デゴザイマスノデ、必ズシモ圓滑ニ參ツテ居ルトハ申シニクイト思ヒマスガ、極力圓滑ヲ期スベク努力シテ居リマスシ、又其ノ合理的ナ統制ヲヤリマスル爲ニハ、規格ヲ設ケルコト云フコトガ非常ニ必要ナコトト考ヘルノデアリマス、之ニ付キマシテハ從來極メテ不十分デゴザイマシタノデ、昭和十七年度以降、醫療機械ノ規格調査會ト云フヤウナモノヲ設ケマシテ研究ヲ進メテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラ氷褱トカ氷枕、吸入器ノヤウナ醫療衛生品ニ付キマシテモ、其ノ需給ノ狀況カラ見マシテ思ハシクゴザイマセス、昨年ノ夏、矢張り要綱ヲ決定致シマシテ、其ノ統制ニ著手ヲ致シタノデアリマス、之ニ基キマシテソレゾレ配給統制機構等モ漸次整備シテ參リマシタノデ、近ク重要ナ品目カラ逐次本格的統制ヲ實施スルト云フ風ナ考ヘ方ヲ致シテ居ル次第デアリマス、ソレカラ醫藥品以外ノ藥ト申シマスカ、或モノハ醫藥ニ備ヘルト同時ニ工業用ニ供セラレ、或ハ農業用ニ供セラレルト云フヤウナモノモゴザイマス、サウ云フ風ナ物資ニ付キマシテハ、

此ノ法律案ニ依リ醫藥品デハゴザイマセスケレドモ、是等ヲ藥局トカ、或ハ藥種商等ガ其ノ店ニ於テ取扱フコトガ、別ニ此ノ法律ト關係ナク認メテ宜シイノデハナイカ、ソレカラ醫藥品ニモ供セラレ、又ハ他ノ用途ニモ供セラレル藥物ニ付キマシテ、ドウ云フ風ナ取扱ヲシテ居ルカ、厚生省デハ之ヲ十分ニ確保シナケレバナラスト云フ御趣意、誠ニ御尤ニ存ズルノデアリマス、此ノ取扱ノ問題ニ付キマシテハ、大體商工省ト厚生省ト常ニ緊密ニ連絡ヲ取ツテ居リマシテ、雙方ニ於テドチラノ方ニドノ位、ドチラノ方ニドノ位ト云フ風ナコトヲ協定致シマシテ、ソレデ以テ雙方ニ必要ナモノヲ確保スルト云フヤリ方ヲ取ツテ居リマス、將來ニ於キマシテモ、出來ルダケ關係ノ向キノ協力致シマシテ、主要ナ醫藥品ニ事ヲ缺クコトノナイヤウニ銳意努力シテ參リタイト思ヒマス、ソレカラ家傳ノ藥ニ付テノ誠ニ御尤ナ御質問デゴザイマス、大體家傳ノ藥ハ今日賣藥法ニ依リ賣藥トシテ取扱ハレテ居ルモノガ多イト存ズルノデアリマス、長年傳ツテ參リマシタ、而モ是ガ世間ニ廣ク用ヒラレテ居リマスル藥デアリマスノデ、大體ニ於テ總テ日本人ニ適スル良イ藥デアルト云フコトガ言ヘルノデハナイカト、私共ス様ニ考ヘテ居リマス、從ヒマシテ此ノ家傳ノ藥其ノモノガ消滅スル、或ハ之ヲ消滅サセルト云フヤウナ考ヘ方ハ全然取ツテ居ラナイノデゴザイマス、現在御承知ノ如ク地方ニ於キマシテモ、賣藥ノ處方ヲ整備ト云フヤウナコトガ、賣藥法ノ整備ト併セテ言ハレテ居ルコトデアリマスケレドモ、斯様ナ際ニ於テモ、家傳ノ藥ト云フモノヲ殺スト云フヤウナ考ヘ方ニハ指導シテ居ラナイノデアリマス、

出來ルダケ良イ藥ハ之ヲ將來共ニ保存シテ行クヤウニト云フ意味合ニ於テ指導シテ居ル次第デアリマス、御注意ノ點ハ十分ニ拜承致シマシテ、今後共ニ古クカラ傳ッテ居ル良イ藥ガ殘ルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、尙又斯様ナ藥ニ付キマシテ、更ニ研究ヲ進メマシテ一層立派ナ藥ガ出來ルヤウニト云フ御注意ニ付キマシテモ、御趣旨誠ニ御尤ト存ジマス、政府ト致シマシテモ、斯様ナ方面ニ向ツテ進ンデ參リタイト存ジマス、尙申添ヘテ置キマスガ、サウ云フ風ナ藥ノ原料ニ付キマシテモ、殊ニ此ノ調製關係、左様ナ原料ニ付キマシテハ、特ニ留意致シマシテ調製ノ配給ト云フ風ナモノニ付キマシテハ、出來ルダケ是ガ供給ヲ確保スルヤウニ努メテ居リマス、ソレカラ健康増進ノ藥ト申シマスカ、今日サウ云フ風ナモノニ付キマシテ、大體賣藥部外品トシテ扱ハレテ居ルモノガ多イカト承知致シテ居ルノデアリマス、賣藥部外品ノ中ニモ色々ノ種類ノモノガゴザイマシテ、其ノ中ニハ非常ニ此ノ保健衛生上モ重要ナ役割ヲ占メテ居ルモノモアルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、將來ノ問題ト致シマシテハ、現在極メテ亂雜ナ賣藥部外品等ニ付キマシテモ、十分檢討ヲ加ヘマシテ、其ノ適當ナモノニ付キマシテハ、之ヲ助長シ、其ノ不要不急ノモノニ付キマシテハ、之ヲ整理スルト云フ方針ヲ以テ進ミタイト思ヒマスシ、又物ニ依リマスレバ、或ハ是ハ從來ハ形式上醫藥品トシテ取扱ハレテ居リマセケレドモ、將來ハ之ヲ醫藥品トシテ、其ノ方ニ取入レマシテ取扱フ方ガ適當ナモノモアルノデハナイカト考ヘマスノデ、左様ナ趣旨ニ於キマシテ、十分ニ檢討モ加ヘ

出來ルダケ良イ藥ハ之ヲ將來共ニ保存シテ行クヤウニト云フ意味合ニ於テ指導シテ居ル次第デアリマス、御注意ノ點ハ十分ニ拜承致シマシテ、今後共ニ古クカラ傳ッテ居ル良イ藥ガ殘ルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、尙又斯様ナ藥ニ付キマシテ、更ニ研究ヲ進メマシテ一層立派ナ藥ガ出來ルヤウニト云フ御注意ニ付キマシテモ、御趣旨誠ニ御尤ト存ジマス、政府ト致シマシテモ、斯様ナ方面ニ向ツテ進ンデ參リタイト存ジマス、尙申添ヘテ置キマスガ、サウ云フ風ナ藥ノ原料ニ付キマシテモ、殊ニ此ノ調製關係、左様ナ原料ニ付キマシテハ、特ニ留意致シマシテ調製ノ配給ト云フ風ナモノニ付キマシテハ、出來ルダケ是ガ供給ヲ確保スルヤウニ努メテ居リマス、ソレカラ健康増進ノ藥ト申シマスカ、今日サウ云フ風ナモノニ付キマシテ、大體賣藥部外品トシテ扱ハレテ居ルモノガ多イカト承知致シテ居ルノデアリマス、賣藥部外品ノ中ニモ色々ノ種類ノモノガゴザイマシテ、其ノ中ニハ非常ニ此ノ保健衛生上モ重要ナ役割ヲ占メテ居ルモノモアルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、將來ノ問題ト致シマシテハ、現在極メテ亂雜ナ賣藥部外品等ニ付キマシテモ、十分檢討ヲ加ヘマシテ、其ノ適當ナモノニ付キマシテハ、之ヲ助長シ、其ノ不要不急ノモノニ付キマシテハ、之ヲ整理スルト云フ方針ヲ以テ進ミタイト思ヒマスシ、又物ニ依リマスレバ、或ハ是ハ從來ハ形式上醫藥品トシテ取扱ハレテ居リマセケレドモ、將來ハ之ヲ醫藥品トシテ、其ノ方ニ取入レマシテ取扱フ方ガ適當ナモノモアルノデハナイカト考ヘマスノデ、左様ナ趣旨ニ於キマシテ、十分ニ檢討モ加ヘ

出來ルダケ良イ藥ハ之ヲ將來共ニ保存シテ行クヤウニト云フ意味合ニ於テ指導シテ居ル次第デアリマス、御注意ノ點ハ十分ニ拜承致シマシテ、今後共ニ古クカラ傳ッテ居ル良イ藥ガ殘ルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、尙又斯様ナ藥ニ付キマシテ、更ニ研究ヲ進メマシテ一層立派ナ藥ガ出來ルヤウニト云フ御注意ニ付キマシテモ、御趣旨誠ニ御尤ト存ジマス、政府ト致シマシテモ、斯様ナ方面ニ向ツテ進ンデ參リタイト存ジマス、尙申添ヘテ置キマスガ、サウ云フ風ナ藥ノ原料ニ付キマシテモ、殊ニ此ノ調製關係、左様ナ原料ニ付キマシテハ、特ニ留意致シマシテ調製ノ配給ト云フ風ナモノニ付キマシテハ、出來ルダケ是ガ供給ヲ確保スルヤウニ努メテ居リマス、ソレカラ健康増進ノ藥ト申シマスカ、今日サウ云フ風ナモノニ付キマシテ、大體賣藥部外品トシテ扱ハレテ居ルモノガ多イカト承知致シテ居ルノデアリマス、賣藥部外品ノ中ニモ色々ノ種類ノモノガゴザイマシテ、其ノ中ニハ非常ニ此ノ保健衛生上モ重要ナ役割ヲ占メテ居ルモノモアルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、將來ノ問題ト致シマシテハ、現在極メテ亂雜ナ賣藥部外品等ニ付キマシテモ、十分檢討ヲ加ヘマシテ、其ノ適當ナモノニ付キマシテハ、之ヲ助長シ、其ノ不要不急ノモノニ付キマシテハ、之ヲ整理スルト云フ方針ヲ以テ進ミタイト思ヒマスシ、又物ニ依リマスレバ、或ハ是ハ從來ハ形式上醫藥品トシテ取扱ハレテ居リマセケレドモ、將來ハ之ヲ醫藥品トシテ、其ノ方ニ取入レマシテ取扱フ方ガ適當ナモノモアルノデハナイカト考ヘマスノデ、左様ナ趣旨ニ於キマシテ、十分ニ檢討モ加ヘ

テ参リタイト存ジテ居ル次第アリマス、御質問ノ點ハ、私共全ク同感ニ存ジマス、今後共ニ御趣旨ニ副フヤウニ努力シテ参リタイト思ヒマス、尙醫藥制度調査會ノ審議ノ項目ノ中ニ、醫療機械等ノ整備ト申シマスカ、サウ言フタ風ノ事項モ確カニ入ッテ居ルノデアリマス、今日迄ノ醫藥制度調査會ノ審議經過ハ、御指摘ニナリマシタ通りデアリマス、大體結論トシテ到達致シマシタモノガ、其ノ中昨午御審議ヲ仰ギマスル醫藥法ノ關係、此ノ二ツノ大キナ項目ニ付テ、結論ニ到達致シマシタ次第デアリマス、醫療機械等ニ關スル點ニ付キマシテハ、今日迄結論ニ到達シテ居ラナイノデアリマス、今後醫藥制度調査會ガ繼續致シマスレバ、是ハ勿論醫藥制度調査會ニ於テモ、尙御審議ヲ煩ス問題ダラウト思フノデアリマスガ、大體ニ於テ醫藥制度調査會ノ設置目的ノ大半ヲ終了致シタトモ考ヘラレマスルノデ、是ガ今後繼續セラレラスト云フコトニナリマシテモ、政府ニ於キマシテハ、只今申上ゲマシタ如ク、既ニ或程度豫算モ頂戴致シマシテ、醫療機械等ノ規格ト云フ風ナコトニ付キマシテモ、調査ヲ進メテ居ルヤウナ狀況デゴザイマスノデ、尙一層其ノ方面ノコトニ研究努力ヲ重ネテ参リタイト存ジマス

○中川望君 只今實吉委員ノ御質問ニ關聯シテ伺ヒタイノデアリマスガ、只今此ノ物價缺乏ノ際デアリマシテ、醫藥品ノ原料等ニ付テモ、隨分不自由デアルト存ズルノデアリマス、從テ今日市中ニ出テ居リマスル藥品ノ中ニハ、内容ガ從前ノモノト自ラ變ラザルヲ得ナイモノガアリマスシ、又隨分變

テ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、或ハ藥局方ノ如キモノニ付キマシテモ、規定ノモノヲ用ヒルコトガ出來ナイト云フ場合モアルト存ズルノデアリマスルシ、況ンヤ賣藥等ニ於キマシテハ、原料ガナイ爲ニ是迄ノ名稱ト同ジ名稱ヲ使ヒナガラ其ノ内容ガ非常ニ變化シテ居ル、或ハ全然效果ノナイモノ迄モ賣ラレテ居ルノデヤナイカト云フ處レモナキニシモアラズト存ジマス、先刻是等ノモノニ付テノ檢討ト云フ御言葉モアリマシタガ、實際如何様ニシテ御取締ニナッテ居ルノデアリマセウカ、ソレ等ノコトニ付テ實際ノコトヲ御聽キ致シタイト存ジマス、尙又藥局方等ニ付テモ、隨分代用品ヲ用ヒルコトニ付テ色々手續ヲサレテ居ルノデアリマセウガ、ソレ等ノ點モ併セテ伺ヒタイト存ジマス

○政府委員(澁尾弘吉君) 現在ノ製藥ノ狀況カラ申シマシテ、只今御指摘ニナリマシタヤウナ事實モ私共カラ考ヘマシテモアルヤウニ承知致シテ居リマス、多分サウ云フヤウナ事實ガアルノデヤナイカト存ゼラレル節ガアルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ色々考ヘ方ガアルト存ズルノデアリマスガ、私共ノ方ニ於キマシテモ、原料不足ノ折柄デアリマスルノデ、代用シ得ルモノニ付テハ之ヲ代用サセテ宜シト云フ風ナ考ノ下ニ、最近ニ於キマシテハ、御承知ノ如ク、屢、藥局方ノ一部改正ヲモ行ヒマシテ、資源的ニ獲得ノ困難ナ原料ニ依存スル醫藥品ニ付キマシテハ、代用品ヲ以テ之ヲ補填スルルコト云フヤウナ方途ヲ講ジマスルト同時ニ、優秀ナ醫藥品ノ國産化ニ關スル研究ニ付キマシテモ、ソレレノ機關ヲ動かシマシテ研究ヲ致シテ居ル次第デアリ

マス、今後ノ問題ト致シマシテハ、從來ノ成分ト變ツタモノガ入ッテ來テ、同ジクソレト同様ノ效能ヲ有スル藥トシテ世間ニ出ルト云フコトハアリ得ルコトト考ヘマス、又或意味ニ於テハ左様ニシナケレバナラヌト云フ風ニモ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シナガラ又一面ニ於テ何等ノ手續ヲ執ルコトナク、默ツテ藥ノ内容ヲ變ヘテ居ルト云フモノガアッテハ不都合デゴザイマスルノデ、代用ノ藥ヲ用ヒマスルコトニ付テハ、寧ロ地方ニ對シテ、指導ヲ致シテ居ルノデアリマスルケレドモ、一面ニ於テ左様ナ手續違反ヲ犯シテヤルト云フ風ノコトノナイヤウニ、十分地方廳ニモ注意致シマスルヤウニ督勵ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙賣藥等ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ、段々ト地方ニ於キマシテモ賣藥ノ整備ト云フコトガ進ンデ參ツテ、從ヒマシテ賣藥業ガ整備セラレマシテ、從來澤山アリマシタ處方モ相當減ルコトニナルト私共考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ際ニ於キマシテハ十分檢討ヲ加ヘサセマシテ不都合ノナイヤウニ致シタイト思フテ居リマス

置キマス
○男爵高崎弓彦君 先程中川君ノ御質問ノ時ニ伺ツクノデスガ、賣藥ノスル業者ハ許可ナシニ今迄ノ商賣ヲ繼續スルコトガ出來ルト云フコトヲ仰シヤツタガ、許可ガナクテ繼續シテ居ラレルト云フコトハ、ドウシテサウ云フヤウニ出來ルノデスカ
○政府委員(澁尾弘吉君) 御答ヘ申上ゲマス、私ノ言葉ガ不十分デゴザイマシタ、現在賣藥ヲ賣ッテ居リマス……賣藥ヲ製造致シテ居リマスル者ハ、現在ノ規定ニ依ッテ許可ヲ受ケテヤッテ居ル次第デアリマス、此ノ法律ガ施行サレマスルト、法律案ノ第十二條ノ第一項ニ依ッテ、醫藥品ノ製造業者ハ許可ヲ受ケナケレバナラヌコトニナッテ居ル次第デアリマス、法律案ト致シマシテハ……併シナガラ現在ヤッテ居ル者ニ付キマシテハ經過ノ規定ト致シマシテ、タシカ附則ノ五十四條デアアルト思ヒマスガ、現在藥ヲ製造致シテ居リマスル者ハ、二十二條ノ規定ニ依ッテ許可アリタルモノト看做スト云フ意味ノ規定ヲ設ケテ居ルノデアリマス、看做スト云フ規定ノ關係上特別ノ許可ノ手續ヲ要セズシテ其ノ儘繼續シ得ルト云フコトニナルト思ヒマス、尙併シナガラ實際行政上ノ必要カラ申シマシテ許可ノ手續ハ不要デアリマスガ、一體誰ガヤッテ居ルカト云フコトヲ明ニスル必要ガゴザイマスノデ、或ハ届出シテ貰フトカ報告ヲシテ貰フトカ實情ヲ伺ハナケレバナラヌト思ヒマスガ、改メテ免許ヲスルト云フ必要ハナイト思フノデアリマス

○政府委員(木村忠二郎君) 只今御話ニナリマシタ點ニ付キマシテ、局長ノ申サレマシタコト以外ニ、細カイ問題デアリマスガ、賣藥ニ付キマシテ原料ガナイト云フ爲ニ内容ノ變ッテ居ルモノガアルノデヤナイカ、ソレニ付キマシテハ、原料ガ不足ノ爲ニ内容ヲ變更スルト云フ必要ガアル場合ニ於テハ、認可ノ變更ヲ受ケラレヤウニ致シテ居リマシテ、同種類ノ原料デアアル場合ニ於キマシテハ、物ガ違ヒマシテモ認可ノ變更ヲ認メルト云フ風ニ通牒致シテ居リマス、左様ナ次第デアリマスカラ一應御答ヘ申上ゲテ

ルノデスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 御答へ申上ゲマス、此ノ法律案ノ内容ト致シマシテ、法律上ノ制度ノ問題トシテ考ヘマスル場合ニハ、御話ノ通り現在營業シテ居ル者ハ、其ノ營ンデ居ル營業範圍内ニ於テハ許可ヲ受ケタモノト看做サレルノデ、其ノ儘繼續出來マス、唯附加ヘテ申上ゲマスレバ、今日藥ノ需給ノ圓滑ヲ圖リ又重要醫藥品ノ供給ヲ確保スル意味ニ於キマシテ、色々統制ヲ加ヘ、又企業整備ト云フヤウナコトヲ別途ニ進行致シテ居リマスガ、サウ云フヤウナ企業整備、國家總動員關係デヤツテ居リマスル企業整備ニ關スル必要ナル方途ヲ別途ニ講ジナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマスノデ、制度上ノ問題トシテハ、總動員關係ト別ニ切離シテ進ミタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○男爵高崎弓彦君 チョット伺ッテ見タイノデアリマスガ、此ノ條文ノ七條ノ二行目ニ「藥劑師タルノ品位ヲ損スル」ト云フコトガアリマスガ、是ハドウ云フ風ナコトガ標準ニナルノデアリマスガ、ドウ云フコトガ品位ナノカ、是ハ非常ニムヅカシイ問題ダラウト思フノデアリマスケレドモ、大體ドウ云フコトカチョット伺ッテ見タイノデアリマス

○委員長(男爵高木喜寬君) チョット申上ゲマスガ、大體ニ付テ御質問願ヒタイノデアリマス、次ニ逐條的ニ移リマス

○男爵高崎弓彦君 ソレデヤ今ハ宜シウゴザイマス

○長世吉君 先達テノ御説明デ藥局ノ都會集中ノ狀況ヲ伺ヒ、數字ニ互ツテモ御説明ガアツクノデアリマスガ、獨リ藥局ノミナラス販賣業或ハ醫藥品其ノモノニ考ヘマシテモ

都會集中ガ激シイト思ヒマス、今日農山漁村ノ保健問題ガ重要デアルト云フコトハ申ス迄モナイノデアリマスガ、之等ノ方面ノ醫療問題、其ノ三分ノ一ノ無醫村ヲ有テ居ル農村アタリ大體醫療ト云フモノハ醫師ノ手ヲ經ナイ、藥品ニ依ル場合ガ非常ニ多イト思ヒマス、サウ云フ風ノ方面ニ對スル藥局或ハ販賣業者ノ分布ノ状態ト云フモノハ相當悪イヤウニ思ヘルノデアリマス、今度ノ法案デ先達テ來ノ説明ニ依リマス、藥局或ハ賣藥業何レモ免許制ニナツタ、其ノ目的ノ一ツハサウ云フ分布ノ適正ヲ期スルト云フコトニアルト言ハレルノデアリマスガ、ソレハ此ノ法案ニ依ツテ、將來ノ問題デアリマスガ、消極的ニサウ云フ效果ヲ來スヤウニ思ハレル、現在ノ状態ヲモット進ンデ積極的ニ分布ニ何カ方策ヲ執ラレルト云フヤウニハ此ノ法案カラハナイヤウニ思ヘルノデアリマス、ソレハ何カ總動員關係ノ方面カ何カデ、他ノ方法手段ヲ講ジテ居ラレルノデアリマスガ、ドウデアリマスガ、其ノ點ヲチョット伺ヒタイ

○政府委員(武井群嗣君) 只今御尋ネノ點ニ付キマシテ、又御述ベニナツタ點デゴザイマスガ、大體仰セノ通りデアリマス、先般色々ト御説明申上ゲマシタヤウニ、藥局ガ都市ニ集中シテ居ルト云フ事例等ヲ申上ゲマシテ、此ノ偏在ヲ避ケルヤウニ致シタイト云フコトヲ申シ、サウシテ之ガ爲ニ藥局ノ開設ニ付テハ許可ヲ要スルコトニスルト云フコトヲ御説明申上ゲタ譯デアリマスガ、仰セノ通り是ハ都市ニ集中或ハ一方ニ偏在スルコトヲ矯正スル上ニ於キマシテハ此ノ條文ガ役立ツコトト思ヒマスケレドモ、積極的ニ此ノ法案ノ規定ニ依リマシテ、直チニ農山漁村等ニ藥

局ヲ分布セシメルコトニハ參リ兼ネルト存ジテ居リマス、先般御協賛ヲ經テ制定セラレマシタ國民醫療法ニ於キマシテハ、仰セノ通り無醫村、無醫地域ノ解消ト云フヤウナコトモ一ツノ狙ヒニナツテ居リマス、醫師ノ就職ニ付キマシテ、一定期間場所ヲ指定シテ業務ニ従事セシメ得ル規定ナドモ設ケラレテゴザイマスケレドモ、今度ノ法案ニ於キマシテ、藥劑師ナリ藥局ナリニ付キマシテハ、醫療法ニ於ケルガ如キ就職ノ義務トカ或ハ場所ヲ指定シテ開業セシメルト云フヤウナ積極的規定ハ設ケテゴザイマセヌ、從ヒマシテ仰セノ通り此ノ規定自體カラ藥局ノ分布ヲ全國的ニ適正ナラシメ、サウシテ農山漁村ニモ藥ヲ十分ニヤルヤウニスルト云フコトハ、規定自體トシテハ明記シテハゴザイマセヌ譯デアリマス、併シナガラ初メニ申上ゲマシタヤウニ此ノコトハ大切ナ事デゴザイマス、一方ニ於テ法規ノ規定ニ依リマシテ都市偏在ヲ矯正スルト同時ニ、他方ニ於キマシテハ行政ノ指導ニ依リマシテ出來ル限リ農山漁村等ニモ是等ノ施設ガ參ルヤウニ致シタイト思ッテ居リマス、併シ實際問題ト致シマシテ、藥局等ヲ強ヒテ農山漁村ニ、其ノ意ニ反シテ迄、如何ニ指導トハ申シナガラ開設セシメルト云フコトハナカク、困難ナ事情ガアルト存ジマス、又農山漁村等ニ於キマシテハ完備シタル藥局ガナケレバナラナイトモ全般的ニ考ヘラレナイ事情モゴザイマス、是等ノ點ニ付キマシテハ賣藥其ノ他醫藥品ノ販賣業者等ノ關係ニ於キマシテ、販賣業者ノ分布ヲ圖リ、或ハ又此ノ藥ガ、先程來局長ガ申シマシタヤウニ、一方ニ於キマシテハ賣藥業ノ整理等ヲ致シマシテ、多數アリマ

シテ、又選擇ニ迷フ程ニナツテ居リマス賣藥其ノ他ノ醫藥品ノ整理ヲ致シマシテ、有效ナ藥ヲ洩レナク配給スルヤウニ致シタイ、ソレガ爲ニハ、藥劑師ハ無イト致シマシテモ、醫藥品ノ販賣業者等ハ、農山漁村等ニ於キマシテハ割合簡易ナル資格條件ヲ以テモ之ヲ許スコトニ致シマシテ、ソレト同時ニ此ノ藥ヲ買フ人ノ爲ニモ、此ノ藥ノ内容等モハッキリ分ルヤウニ致シマシタラバ、從來ヨリモ一層農山漁村ニ於テモ藥ガ容易ニ手ニ入ルヤウニナルノデハナカラウカ、斯様ナコトハ主トシテ法案ノ運用ニ依リマシテ努メマシテ、出來ル限リ今日偏在シテ居リマスルノヲ矯正スルト共ニ、必要ヲ感ジテ居リマス農山漁村方面ニ適當ナ藥ガ、又有效ナル藥ガ容易ニ手ニ入ルヤウニ致シ度ク考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵高崎弓彦君 必ズ藥劑師デナケレバ藥ハ作レナイシ、藥局ニハ必ズ藥劑師ヲ置クヤウニシナケレバナラヌト云フ規定ダト思フノデスガ、藥劑師ノ數ガサウ澤山アリマスガ、詰リ此ノ法ヲ強制スルニ足リルダケアルノデスカ、除外例ヲ認メテ或部分ダケハナクテモ宜イト云フ風ニナサルノデアリマスガ、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(灘尾弘吉君) 現在藥劑師ノ總數ハ約三萬一千ゴザイマス、ソレカラ藥局ノ數ガ百一萬三千アリマス、大體サウ云フ風ナ狀況デアリマス、藥局ノ數ガ今後適正ニ分布セラレルト云フコトニナリマスレバ、差當リサウ藥劑師ガ不足シテ困ルト云フコトハナイノヂヤナイカト考ヘテ居リマス

○子爵實吉純郎君 醫藥品ノ検査ヲスルトカ、規格ト云フヤウナモノハ衛生試驗所ノヤウナ所デアルコトニナリマスガ、色々廣

告等ニ依テ非常ニ效クヤウニ出テ居ルノ
ガ澤山アルガ、實際ハ餘リ效カナイ、或ハ
場合ニ依テハナクテモ宜イヤウナ種類ガ
出テ居ル、ソレガ廣告ナドガ出テ居ル爲ニ、
效クカト思ッテ皆買フト云フヤウナ状態ニ
ナツテ無駄ナ浪費ヲシテ居ル、サウ云フ時ニ
斯ウ云フ藥ハ效カナイノダト云フコトヲ政
府デモドコデモ云ッテ居ラス、是モ醫師ノ方
デサウ云フヤウナコトヲヤルト云フコトハ
ナカク、出來ナイ状態ノヤウデアリマス、
ソレハ政府アタリデ、衛生試験所アタリデ
積極的ニ、斯ウ云フ藥ハ廣告ニハアルガ餘
リ效キハシナイ、是ハ餘リ使ッテハ却テ害ガ
出テ來ルト云フヤウナコトヲ公知スルヤウ
ニサレタラ大變宜イデヤナイカト思ヒマス、
今迄ハ試験所アタリデ要求サレテ初メテス
ルト云フヤウナコトデナクシテ、進ンデサ
ウ云フ風ニヤルコトニシタナラバ、可ナリ
サウ云フ妙ナマヤカシノ藥ハ減ルノデヤナ
イカト考ヘマスガ、如何デスカ

○政府委員(難尾弘吉君) 御答へ申上ゲマ
ス、醫藥品ノ良イ藥ヲ製造シ販賣スルト云
フコトガ、私共ノ根本ノ狙ヒ所デアルノデ
アリマス、御話ノ點ハ全ク同感デアリマス、
現在ハ御承知ノ通り醫藥品ノ検査ト云フヤ
ウナコトニ付キマシテハ、御話ニモゴザイ
マシタヤウニ衛生試験所デヤツテ居ルモノ
モゴザイマス、尙又今日ハ藥ニ關スル統制
機關モ段々ト整備シテ參リマシタノデ、例
ヘテ申シマスレバ、數多イ新藥新製劑等ニ
付キマシテモ、今日新藥工業組合ニ於キマ
シテ之ヲ審査致シマシテ、不要不急ノ藥ト
云フヤウナモノハ、成ルベク之ヲ止メルコ
トニ致シマシテ、優秀ナ藥ヲ殘スベク色々々
努力研究ヲ續ケテ居ルヤウナ狀況デアリマ
ス、從ッテ今後ニ於キマシテモ、統制機關ヲ
通ジテノ検査ト云フ風ナ方法モ考ヘ得ル間
題デハナイカト思ヒマス、併シナガラ一般
的ニ申シマシテ、現在ノ検査機構ハ極メテ
不十分デアリマスノデ、此ノ法律ノ適正ナ
ル運用ヲ圖リマス爲ニモ、検査機構ノ充實
ト云フヤウナコトハ、將來十分ニ考ヘテ參
ラナケレバナラヌ問題ダト思ヒマス、我々
事務當局ト致シマシテハ、御趣旨ニ副フヤ
ウニ一ツ努力致シテ行キタイト思ッテ居リ
マス

○男爵高崎弓彦君 日本ノ藥局方ニ登録サ
レタモノデナケレバナラナイト云フコトガ
此處ニ書イテアリマスケレドモ、日本ノ藥
局方ノ中ニハ漢方ノ藥モ入ッテ居ルノデゴ
ザイマスガ、ソレヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(難尾弘吉君) 日本ノ藥局方ニ
記載セラレマシタ藥品ト申シマスノハ、御
承知ノ通り藥品ノ全部デハナイノデアリマ
ス、藥品ノ中デ極メテ重要デアリ、其ノ性
狀、品質等ニ付テモ、謂ハバ固マツタト申シ
マスガ、シッカリシタ藥ヲ日本藥局方ニ收載
セラレテ居ル譯デアリマス、此ノ中ニハ御
指摘ニナリマシタヤウナ漢方方面ニ用ヒラ
レマスル藥ト云フヤウナモノモ一部入ッテ
居リマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 外ニ御質問ハ
ゴザイマセスカ、――外ニ大體ノ御質問ハ
ナイヤウデゴザイマスカラ、此ノ法文ノ内
容ニ付テ御質問願ヒタイト思ヒマス

○男爵高崎弓彦君 先程チヨット質問シタ
ノデスカ、此ノ第七條ノ二行目ニ「藥劑師タ
ルノ品位ヲ損スル行爲アリタルトキハ免許
ヲ取消シ」下アル、其ノ品位ト云フノハドウ
云フモノヲ以テ品位トナサルノデスカ、チ
ヨット其ノ説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(難尾弘吉君) 品位ト云フコト
ニ付テノ御尋デアリマスガ、一體藥劑師ガ
品位ヲ損ズル行爲トハドウ云フ場合カト云
フコトハ、是ハ實ハナカク、ムツカシイノ
デ、具體的ニ斯ウ云フ場合ハ品位ヲ害シタ
行爲デアアル、斯ウ云フ場合ハ品位ヲ害シタ
イト云フヤウナコトヲ、的確ニ申上ゲルコ
トハ頗ル困難ト思ヒマス、此ノ前ノ國民醫
療法ニ於キマシテモ、醫師、齒科醫師ノ品位
ヲ損ズル行爲アル場合ハト云フ風ナ規定ガ
矢張り書イテアリマスガ、其ノ際ニモ矢張
り色々御意見モ御議論モアツタノデアリマ
スガ、的確ニ御答フ申上ゲルコトハ誠ニ困
難デアリマシテ、結局具體的ナ事例ニ當リ
マシテ、其ノ場合々々ニ於テ、其ノ當時ノ社
會ノ狀況ナリ、又藥劑師ニ携ッテ居リマス、殊
ニ藥劑師諸君ノ心構ヘ、サウ云フ風ナ點
ヲ十分ニ勘案致シマシタ上デ考ヘル以外
ニハ、チヨット方法ガナイト思ヒマス、一
口ニ申シマスレバ誠ニ逃口上デ恐縮ニ存ジ
マスガ、結局社會ノ通念ニ依ッテ決定スル
外ハナイト考ヘテ居ル次第デアリマス、要
スルニ此ノ規定ヲ設ケマシタ趣旨ハ、例ヘ
バ醫師ニ致シマシテモ、齒科醫師ニ致シマ
シテモ、藥劑師ニ致シマシテモ、ソレノ
國家ニ於テ、専門ノ知識技能ヲ持ッテ居ル
者トシテ特別ノ資格ヲ與ヘラレテ、法制上
ニモ採入レラレテ居ル人々デアリマスノデ、
矢張りソレ相當ノ品位ヲ保ッテ貫ヒタイト
云フコトヲ念願シテ居ル次第デアリマシテ、
品位ヲ損スルヤウナコトノナイヤウニ、
益々品位ヲ向上シ、社會公共ノ爲ニ有用ナ
機關トシテ働イテ貫ヒタイト云フ、其ノ希
望ヲ現ハス意味ニ於キマシテ、茲ニ品位ヲ損
スル行爲アリタルトキハ免許ヲ取消シ」云々ト
云フ一項ヲ加ヘタノデアリマス、此ノ法案
ニ於キマシテハ大體醫師、齒科醫師ニ對ス
ル場合ト同様ニ採入レマシタヤウナ次第
デアリマス、マア簡單ニ申上ゲマスレバ、藥
劑師ノヤツタコトガ如何ニモ不都合デアッテ
世間ノ指彈ヲ招クト云フヤウナ行爲ガアリ
マシタ場合ガ之ニ相當スルノデハナイカト
考ヘテ居リマス、具體的ニハチヨット申上
ゲニクイノデ、左様申上ゲマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 皆サンニ御諮
リ致シマスガ、飛ビノニヤルノデハ非常
ニ混雜スルト思ヒマスノデ、章毎ニヤツタ
ラドウカト思ヒマス、初メニ第一章ト第二
章ヲ纏メテ御質問願ヒマス

○長谷川魁夫君 今ノ品位ヲ害スル行爲デ
ゴザイマスガ、是ハ公共ノ秩序、善良ノ風
俗ヲ害スル行爲ト云フコトナドヨリハ、モ
ウ少シ範圍ガ廣イノデゴザイマスガ

○政府委員(難尾弘吉君) 此ノ問題ハドウ
モ具體的ノ場合ニ遭遇致シマセスト、ハツ
キリシタコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマシ
テ、結局認定ノ問題ニナツテ來ルト思ヒマ
スガ、大體ニ於テ只今御話ニナリマシタヤ
ウニ、公共ノ秩序或ハ善良ノ風俗ヲ害スル
ト云フヤウナ場合ノ中ニ含マレテ居ルモノ、
斯様ニ考ヘテ居リマス

○男爵高崎弓彦君 今ノ品位ト云フコトニ
付テ伺ヒタイトデスカ、マア醫者ト藥劑師
ト言ヘバ、醫者ハドウシテモ人ヲ治シテヤ
リタイト云フ意思ガアルカラ、成ルベク新
藥デモ良イモノヲ使ヒタイ、片方ノ藥劑師
ノ方ハ、藥ヲ作ッテ、ソレヲ賣ル者モアリ
賣ラナイ者モアリマスガ、兎ニ角調劑スル
ノデスカラ、醫者ノ處方箋ニ書イタ良イ藥

デナクテモ、同ジヤウナ効力ノアルモノヲ使ツテ調劑シテヤツタヤウナ場合ガ、若シアツタトスレバ、ソレハドウナルノデスカ、矢張り品位ヲ害スルコトニナルノデスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 具體的ナ例ヲ擧ゲテノ御質問デゴザイマスガ、左様ナ場合ニ於キマシテハ此ノ法案ニ基キマシテ、ソレゾレ相當ノ制裁規定ナドモ設ケラレテ居ルワケデアリマシテ、制裁規定ガ發動スルコトト考ヘルノデアリマスガ、斯様ナ制裁規定ガ發動致シマシタ場合ニ、直ニ品位ヲ害スルモノトシテ免許ヲ取消シ或ハ業務ヲ停止スルコトニナルト云フコトハ、一概ニサウハ參ラヌ、矢張り其ノ場合々々ノ情狀ニ依リマシテ、其ノ結果ガ或ハ品位ヲ損ズルモノトシマシテ、免許ヲ取消シ、業務ヲ停止スルト云フ風ナ場合モアリマセウシ、ソコ迄ノ制裁ヲ加ヘル必要ハナイノデ、此ノ法案ノ罰則ノ規定ヲ適用スルコトニ依ッテ十分ナ場合モアルコトト思ヒマス、一概ニ結論ヲ只今カラ決メルト云フヤウニ參ラヌノデハナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵高崎弓彦君 今ノコトニ關聯シテ居リマスケレドモ、例ヘテ言フト、「アスピリン」ノヤウナ藥デスナ、「アスピリン」ハ「バリエルン」ノ會社ノ「アスピリン」ト、日本デ製造シタ「アスピリン」トハ効力ガ非常ニ違フラシイノデス、私ハ醫者デヤナイカラ知りマセスケレドモ、醫者ニ言ハセルトサウ言フノデスケレドモ、サウ云フ場合ニ、詰リ外國ノ、「ドイツ」デ作ッタヤウナ「アスピリン」ハ副作用ガ起ラス、日本デ作ッタモノハ副作用ガ起ル場合ニ、醫者ノ方デ此ノ藥ヲ良イ方ヲ使フノニ、調劑ノ方デハソ

レガナカッタカラ惡イ方ヲ使ッタト云フヤウナ場合ニ、惡イ結果ガ其ノ時ニハ起ラナクテモ、起ッタトスルト、矢張り是ハ後ニナツテカラサウ云フ事實ガ發見サレル迄ハ分ラナイ譯デスナ、サウシテ分ツテカラ、矢張りソレガ品位ヲ害スルトカ、害サナイトカ云フ問題ニナルノデヤナイデスカ、サウ云フコトモアリマスカシラ……

○政府委員(灘尾弘吉君) 醫者ノ期待シテ居リマスル藥ヲ藥劑師ガ使フト云フ風ナ場合ノ御尋デアリマスルガ、藥劑師ハ醫師ノ處方箋ニ依ッテ調劑ヲシナクテハナラナイ、若シ又藥ガ足りナイ場合トカ、藥ガナイ場合ニハ、醫者ト相談ノ上デ調劑ヲシナクテヤナラスト云フヤウナ趣旨ノ規定ヲ設ケテアリマスノデ、藥劑師ガ醫師ノ指定致シマシタモノニ反シテ調劑スルト云フコトハ、是ハアツテハナラナイコトトダ思フノデアリマス、併シナガラ今偶、御指摘ニナリマシタ「アスピリン」ト云フヤウナ場合ニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ日本藥局方ニ載ツテ居リマスル「アスピリン」ニ付キマシテハ、何レヲ使ツテモ宜シイト云フヤウナ取扱ヲ致シテ居リマス、藥ニ依ッテハ御醫者サ

ンノ心ノ中ニ思ッテ居リマス所ノモノト、藥劑師ノ使ツタ藥ガ必ズシモ合致シナイト云フ場合モアラウカト思ヒマス、ソレヲ以テ直チニ藥劑師ガ醫者ノ處方箋ニ反シタ行爲ト云フコトニハナラナイト云フ風ニ考ヘラレマス、是ハ其ノ時其ノ時ニ依ッテ考ヘナクテナラヌ問題ダト思ヒマスガ、要スルニ醫師ノ處方箋ニ指定致シテ居リマスル事柄ト違ッ

タコトヲ、何等ノ手續ヲ取ラズシテ藥劑師ガヤツタト云フ場合ニハ、是ハ藥劑師トシテソレ相當ノ制裁ヲ受ケナクテナラヌ

問題デアル、先程申上ゲマシタ如ク、併シ其ノ制裁ヲ受ケタガ爲ニ、直チニ之ヲ以テ一面ニ於テ品位ヲ損ズル行爲トシテ、免許ヲ取消シ、業務ヲ停止スルト云フヤウナ重大ナ藥劑師ニ行政處分ヲ加ヘルト云フコトヲスルカト云フコトニナルト、一概ニサウハ參ラナイ、單純ナル制裁ヲ以テ濟マセルト云フコトモ或ハアリ得ルカト思ヒマス、又免許ヲ取消、業務ヲ停止ト云フヤウナ重大ナ處分ニ付テハ、相當慎重ナ態度ヲ以テ臨マナケレバナラヌカト考ヘマスガ、實際問題トシマシテ、品位ヲ損ズル行爲アリト云フコトデ處分ヲ受ケルト云フコトニナリマス、餘程事柄ガ重大ナ場合デアルト云フ風ニ御考慮ッテ宜シイノデハ、ナイカト思ッテ居リマス

○男爵高崎弓彦君 甚ダ諄イヤウデスケレドモ、モウ一點伺ヒタイガ、「アスピリン」ハ使ツテモ構ハヌト云フコトヲ仰シヤルト、若シ藥劑師ガ少シ金デモ儲ケヨウト思フナラバ、非常ニ値段ガ違ヒマスカラ、「アスピリン」ヲ持ツテ居テモ、日本デ出來タ「アスピリン」ヲ使ツテモ、ソレデモ構ハナイノデスカ

○政府委員(木村忠二郎君) 日本藥局方ニ載ツテ居リマスル性能ヲ持ツタ正當ナ「アスピリン」ヲ使ヒマシタ場合ニハ、醫者ガ「アスピリン」ト處方箋ニ書キマシテモ、ドノ「アスピリン」ヲ使ヒマシテモ構ヒマセヌ、但シ其ノ場合ノ調劑ノ値段ハ、同ジ藥局方ナラバ同ジ値段ト云フコトニ公定サレテ居リマスカラ……

○政府委員(灘尾弘吉君) 近頃ノ立法ノ例ヲ見マスト云フト、大體斯ウ云フ風ナ書キ方ニナツテ居ルヤウニ承知致シテ居リマス、時ニハ私共省イテ居リマスモノモ法制當局ガ入レタ方宜イト云フノデ入レラレルト云

○政府委員(木村忠二郎君) 局方藥ナラバ同ジデアリマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 他ニ御質問ハアリマセヌカ、ナケレバ第三章ニ移リマス、御質問ガナイヤウデアリマスカラ、第四章ニ移リマス

○中川望君 是ハ甚ダ小サイコトデアリマスガ、私近頃ノ立法例ヲ餘リ存ジマセヌガ、今度ノ法案ニ付テ頻繁ニ見出スノハ、「命令ニ定ムル所ニ依リ」ト云フコトガ非常ニ多イト思ヒマス、從ツテ過日モ命令ニ規定スベキ事項ヲ實ハ伺ツタノデアリマシタガ、ソレヲ合セテ讀ミマセヌト云フト意味ガ明瞭シナイヤウナ風ニナツテ居リマシテ、藥局ヲ開設セントスル者ハ地方長官ノ許可ヲ受クベシト、是ガ原則デアリマスガ、「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フコトニナリマス、命令ノ方ガ非常ニ重イヤウナ風ニナツテ、命令ノ定ムル所ニ依ッテ許可ヲ受ケナクテモ宜インデヤナイカト思フト、又アトニ但シ書ガ置イテアツテ、命令ノ定ムル所ニ依ッテハ此ノ限ニ在ラズト云フ風ニアルノデ、大變分リニクイガ、是迄ハ斯ウ云フコトハ施行令ニ於テ、藥局ヲ開設セントスル者ハ地方長官ノ許可ヲ受クベシト書イテアリマシテ、必要ナル施行規則ニ於テ許可ヲ受ケル方法ヤ何カ、手續等ノコトハ決メテ居ル例デヤナイカト思ヒマスガ、此ノ頃ハ皆斯ウ云フ書キ方ニナツテ居リマセウカ、チヨット是ハ法制上ノ問題デアリマスケレドモ……

○政府委員(灘尾弘吉君) 近頃ノ立法ノ例ヲ見マスト云フト、大體斯ウ云フ風ナ書キ方ニナツテ居ルヤウニ承知致シテ居リマス、時ニハ私共省イテ居リマスモノモ法制當局ガ入レタ方宜イト云フノデ入レラレルト云

○男爵高崎弓彦君 能ク分リマセヌケレドモ、外國品ヲ使ツテモ、「アスピリン」ヲ使ツテモ値段ハ同ジデスカ

フ風ナコトガアリマス、殊ニ今度ノ藥事法ハ大體姉妹法タル國民醫療法ノ例デ、條文ノ體裁ノ上ニ於キマシテモ、似通ク條文ニ付キマシテハ全部之ヲ踏襲致シマシタ、私ト致シマシテハ先例ニ依リテ之ヲ入レテ居ルト云フヤウナコトヲ致シテ居リマス、近頃ドウモ多クノ例ハ、手續規定ハ多分此ノ「命令ニ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベシ」トアリマス、命令ニサウ云フ手續規定ヲ置クト云フコトニナルヤウニ思ヒマス、サウ云フ場合ニハ大抵入レテ居ル方ガ多イト思イマス

○中川望君 次ニ第十七條ノ「正當ノ事由ナクシテ之ヲ拒ムコトヲ得ズ」是ハ現行法ニ依リマス、何カ晝夜ヲ問ハズト云フヤウナコトニ明文ニ現レテ居リマスガ、此處ノ組合別ニ其ノ時間ハ其ノモノガ決メテ置イテ、普通時間内ダケト云フコトデナシニ、正當ノ事由ナクシテト云フノハ、時間ハ構ハヌト云フ趣旨デゴザイマセウカ

○政府委員(難尾弘吉君) 第十七條ニ付キマシテハ、御指摘ノ通りニ現行法ニ於キマシテハ晝夜ヲ構ハズト云フ風ノ規定ガ入ッテ居リマスガ、此ノ點ハ私共其ノ言葉ガアッテモナクテモ同様デアルト云フ風ニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○委員長(男爵高木喜寛君) 他ニ御質疑ハゴザイマセウカ、ナケレバ、第五章ニ移リマス

○中川望君 二十三條ノ第二項ニ付キマシテ全日本藥種聯盟カラ何カ陳情書ガ來テ居リマスルガ、先刻ノ陳情書ニ對スル御説明ノ中ニハ、此ノ點ガ或ハ缺ケテ居ッタノデヤナカラウカト存ジテ居リマスガ、要スルニ藥劑師ニ非ザル販賣業者、藤劑師ノ居ラナイ

販賣業者ノ所ノ品目ニ關スル制限、此ノ中ニ醫藥品ガ今日容器竝ニ包裝セルモノデアアルノデ、ソレヲ取扱フノニ別ニ藥劑師ガ居ラスデモ宜イデヤナイカト云フヤウナコトヲ言ッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ何カ當局ノ御考ヘデモアリマスレバ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(難尾弘吉君) 第二項ニ關聯シマシテノ藥種商方面ノ陳情ト云フモノモ、只今御指摘ヲ戴キマシテ思出シタノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ聲ガアルヤウデアリマス、是ハ從來カラモ左様ナ藥種商方面ノ意嚮ハアルノデゴザイマス、即チ現在指定藥品ハ原則トシテ藥劑師或ハ藥劑師ヲ使フ藥種商デ取扱ハセルト云フヤウナコトニナツテ居リマス、此ノ指定藥品ノ範圍ガ擴張セラレマスルト云フト、藥種商ノ人達ノ取扱フ品目ト云フモノハ少クナツテ來ル、ソレハ困ル、寧ろ自分達ノ取扱フ方ヲ廣クシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ趣旨ノ希望ニ出ヅル陳情デアラウカト考ヘマス、指定藥品ト云フ制度ヲ現在取ッテ居リマスガ、將來モ大體此ノ思想ハ踏襲シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマスルガ、此ノ指定藥品制度ヲ取リマシテ趣意ニ付キマシテハ其ノ藥ガ毒藥トカ、或ハ劇藥トカ、或ハソレヲ包含シテ居ルトカ、又藥ノ性質上極メテ變敗シ易イト云フ風ナコトヲ特殊ノ知識經驗ヲ持ッテ居リマスル者デナナケレバ取扱ハセルコトガ危険デアアル、心配デアルト云フヤウナ意味合ニ於キマシテ、指定藥品制度ト云フモノガ出來テ居ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、唯現在指定藥品トナツテ居リマスルモノノガ、然ラバ今日ノ場合ト致シマシテ將來引續イテ指定藥品デナケレバナラナイカド

ウカト云フ風ナコトニナリマスルト、是ハ年月ノ經過ト共ニ多少又考ヘテ見ル餘地ガアルノデヤナイカト思フノデアリマス、ト申シマスルモノハ、藥其ノモノニ付キマシテモ段々ト進歩シテ參リマスルシ、初メハ安定性ヲ缺イテ居ルヤウナ藥ニ致シマシテモ製造技術ノ進歩、藥ノ内容ガ良クナツテ參リマスルト、或程度ノ安定性ヲ確保シテ來ルト云フヤウナコトモゴザイマスルノデ、政府ト致シマシテハ、此ノ指定藥品制度ト云フモノニ付キマシテハ、ソロソロノ再検討スル時期モ來テ居ルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、目下部内ニ於キマシテハ現行ノ指定藥品其ノモノニ付キマシテ具體的ニ色々ト研究ヲ致シテ居リマシヤウナ狀況デゴザイマス、從ヒマシテ若シ實際ニ於キマシテ具體的ニ藥劑師ナリ、或ハ藥劑師ヲ使用スル藥種商ニ取扱ハセル必要性ガ今日ナクナツテ居ルヤウナモノガアリマスレバ、是ハ省イテモ宜イカト考ヘマス、又今後藥ガ段々出來テ參リマシテ、指定藥品ニシナケレバナラヌト云フ風ナモノガ出來テ參リマスレバ其ノ方ニ入ルト云フ風ニ考ヘナケレバナラヌカト思ヒマス、何レニ致シマシテモ、指定藥品ヲ決メマシタ時期カラ相當ノ年月ガ經ッテ參ッテ居リマスノデ、政府ト致シマシテハ再検討シテ見タイト云フ意味合ニ於キマシテ、色々ト研究致シテ居リマシヤウナ狀況デゴザイマス

○子爵入江爲常君 今ノニ關聯シテ居ルノデアリマスガ、此ノ間、ヤル人ノ技術トカ程度ニ應ジテ取扱品目ヲ加減スルト云フコトヲ言ハレタト思ヒマスガ、指定藥品ニハ何段階モアルノデゴザイマスガ、現在設ケテ居リ

マス指定藥品ハ、格別ノ階段ハゴザイマセヌ、從ヒマシテ指定藥品ニナツテ居リマスレバ、藥劑師カ或ハ藥劑師ヲ使フモノデナケレバ取扱ハセナイ、原則トシテハサウ云フ風ニナツテ居リマス、唯實際ノ狀況等ニ於キマシテ、地方長官ガ特ニ必要ガアルト認メマシタ場合ニハ、例外トシテ藥劑師或ハ藥劑師ヲ使ハナイ藥種商ニ對シマシテ指定藥品ノ取扱ヲ、極ク例外トシテ認メテ居ル場合モアリマスガ、原則トシテハ認メテ居ラナイノデアリマス、尙附加ヘテ申シマスレバ、取扱品目ノ制限ニ關シテノ段階ヲ設ケルト云フコトヲ申シタ記憶モアルノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ、大體今私共ノ方デ考ヘテ居リマスコトハ、指定藥品ト云フモノニ相當スルモノニ付キマシテハ、藥劑師或ハ藥劑師ヲ使用スル醫藥品販賣業者ニ限ル、ソレカラ現在ノ藥種商程度ノ知識、技能ヲ持ッテ居リマスモノニ付キマシテハ、指定藥品以外ノ藥ニ付キマシテハ總テ扱ハシテ宜イノデナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、現在ノ賣藥請賣業者、賣藥ヲ賣ッテ居リマス藥種商、サウ云フ程度ノ人達ニ賣藥程度ノ藥ヲ取扱ハセルコトハ差支ナイノデハナイカト思ヒマス、段階ト申シマスルハ、此ノ三階段位ニ考ヘテ見タラドウデアラウカト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○中川望君 第二十七條第二項ノ醫藥品ノ貯藏、小分其ノ他ニ關スル命令事項、是ハ昨日御示ニ與リマシタモノニ依リマス、貯藏ニ付テハ、貯藏方法ヲ示シタ藥品ハ所定ニ依ルベキコト、ソレカラ毒藥、劇藥ハ鎖鑰ヲ備ヘタル場所ニ貯藏スベキコト、此ノ二項ガ示サレテ居リマスガ、貯藏ニ關ス

ル命令ハ恐ラク其ノ位ノコトニナツテ居ルノ
デゴザイマセウカ

○政府委員(木村忠二郎君) 只今ノ處、其
ノ程度ニ考ヘテ居リマス

○中川望君 ソレハ實ハ醫藥品制度調査會
ノ決議ノ中ニ、醫藥品製造又ハ販賣ヲ爲ス

ル命令ヲ出シテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトガ
決議ニナツテ居ル答デアリマスガ、此ノ貯藏

ト云フコトハ詰リ供給ノ元デアリマスル
デ、貯藏ガナケレバ詰リ供給ガナクナルコ

トニ相成リマス、從ツテ醫藥品販賣業者ノ
手許ニドレ程ノ貯藏ガアルカト云フコトハ、

他ノ方法ニ依ツテ御調ニナツテ常ニ其ノ
コトハ明カニサレテ居ルコトトハ存ジマス

ルガ、此ノ必要ナル醫藥品ノ供給ヲ確保ス
ル爲ニ必要ナル命令ヲ爲スト云フコトニ付

テノ行政的ノコトモ御扱ヒニナルノデアリマ
セウカ、其ノ點ヲ念ノ爲ニ伺ツテ置キタイ

ト思ヒマス

○政府委員(瀧尾弘吉君) 醫藥品ノ供給ヲ
確保スル爲ニ必要ナル命令ヲ爲スコトト云フコ

トガ御指摘ノ通りニ醫藥制度調査會ノ答申
中ニゴザイマシタノデアリマス、此ノ點ニ

付キマシテハ其ノ當時重要醫藥品ノ供給確
保ノ問題ト致シマシテ、厚生大臣ガ定メル

規格ニ適合スルモノ又ハ厚生大臣ガ定メル
機關ノ行フ検査ニ合格シタモノデナケレバ

販賣又ハ授與スルコトガ出來ナイ、ソレカ
ラ價格ヲ適正ナラシムルコトト相違シデ、

醫藥品ノ製造又ハ販賣ヲ爲ス者ニ對シ其ノ
供給ヲ確保スル爲ニ必要ナル命令ヲ爲スコト、

斯ウ云フ風ナ御決議ガアッタノデゴザイマ
ス、其ノ内第一點ハ法律案ノ第十六條ノ第

二項ニ、第二點ハ第二十四條ニソレノ規

定ヲ設ケテ居リマス次第デアリマス、只今
御話ニナリマシタ第三號ニ付キマシテハ、

原則トシマシテ總動員法等ニ依ツテ措置ス
ルコトト致シマシテ、特ニ之ヲ本法案中ニ

明文化スルト云フコトハ致サナカッタ次第
デアリマス

○子爵實吉純郎君 二十八條ノ廣告ノ條文
デゴザイマスマガ、「虚偽又ハ誇大ノ廣告ヲ爲

スコトヲ得ズ」トアリマスガ、效力ガ思ツタ
ヤウニナイ場合、先程高崎委員カラ申サレ

マシタヤウニ例ヘバ「アスピリン」ハ解熱ヲ
サセルノガ效力ト看做サレテ居リマスガ、

其ノ「アスピリン」ヲ服シテ其ノ爲ニ中毒ヲ
起シテ發疹スル、斯ウ云ツタ場合ニ其ノ藥ガ

熱ヲ下ゲナイデ却ツテ害ヲシタト云フヤウ
ナトキハ虚偽デヤナイカト云フ風ニ解釋ガ

出來ナイコトモナイ、ソレハ個人々々ニ依
テ違フノデアリマス、其ノ藥ヲ服シテ或人

ハ少シモサウ云フ風ナ害ヲ起サナイデ解熱ノ
目的ヲ達シテ居ル、其ノ人ニ對シテハ正當

ナ藥デアリマスガ、中毒シタ人ニ對シテハ
是ハ虚偽ノ藥ト云フ風ニ思ハレマス、斯ウ

云ツタ場合ハ是ハ虚偽ノ藥デアるか或ハ本當
ノ藥デアるかト云フコトハハッキリ決ラナ

クナリマス、ハッキリシタ虚偽ハ是ハ分リ
マスガ、サウ云ツタヤウナ場合ノ判斷ハド

ウスルノデアリマスガ、サウ云フ所ニナルト
ナカノムツカシクナリハセヌカト思ヒマ

ス、此ノ判斷ヲスルノハ何處ニスルノデス
カ、此ノ虚偽又ハ誇大ノ廣告ト云フノハ、

御承知ノ通り醫師ノ方デハ廣告ノ點ガ甚ダ
此ノ頃ハ嚴重ニナツテ居リマスガ、藥ノ方デ

ハ醫師ノ方ノ何ニ比ベマス可ナリユック
リシテ居ル、可ナリ大キナ廣告モ出來マス

シ、效力モ我々が見テ斯ウ云フモノニハ、

效クマイト思フヤウナ點迄廣告トシテ出シ
テ居ル、ソレヲ許サレテ居ルヤウニ私達ハ

思ヘルノデアリマス、此ノ醫師ノ方ト藥劑
師ノ藥ノ方トノ權衡ガ餘リ違ヒ過ギルヤウ

ニ私ハ考ヘルノデアリマスガ、政府ノ方デ
ハ藥ニ關シテハ廣告ニ對シテ割合ニ寛大デ

アルヤウナ風ニ私達ハ考ヘルノデアリマス、
此處ニ出シテアル「誇大ノ廣告ヲ爲スコト

ヲ得ズ」ト云フコトニナリマス、是カラ先
ハ餘程今迄ノ廣告ト違ウヤウニナル譯デア

リマスガ、此ノ點ニ付テ伺ヒタイと思ヒマ
ス

○政府委員(瀧尾弘吉君) 第二十八條ノ問
題デゴザイマスマガ、御指摘ニナリマシタヤ

ウナ場合ガ果シテ虚偽デアるかドウカト云
フコトニナリマス、矢張り具體ノ場合ニ

付テ考ヘナケレバラスト思フノデアリマ
ス、解熱ト云フ效能アリト稱シテ效能ノ

ナイモノヲ賣出シタト云フコトニナリマス、是
ハ虚偽ト云フコトニナルト思フノデアリマス、併

シナガラ解熱ノ效能アルモノヲ熱ヲ下ゲル
爲ニ賣出シマシタ場合ニ付テハ、是ハ其ノ爲

ニ若干中毒ト云フ風ナコトガアリマセウトモ、
一概ニ虚偽ト申ス譯ニ參ラヌノデアリマス、

其ノ場合々々ノ其ノ個人ノ體ノ工合其ノ
他ニ依ツテサウ云フコトガ、生ジタノデ

ハナイカト思フノデアリマス、殊ニ賣藥
ト云フ風ナコトニナリマス、偶サカサ

ウ云フコトガ萬一アリマシテモ、是ハ何
トモ仕様ガナイ、已ムヲ得ナイ事柄デヤ

ナイカト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリ
マス、勿論サウ云フコトガアツテハナラナ

イ譯デゴザイマスマケレドモ、一般向キト
シテ賣藥トシテ賣出シテ居リマス場合ニ、

偶サカ何カノ都合デソレガ中毒ヲ起シタト

云フヤウナコトガアリト致シマスナラバ、
之ヲ以テ直チニ虚偽ト申ス譯ニハ參ラスノ

デヤナイカト思ヒマス、此ノ判定ハ結局指
導監督ノ意味合ニ於キマシテ行政官廳タル

厚生省乃至地方廳ノソレノ監督ヲ受ケ
ルコトモアリマセウシ、罰則ノ適用ノ關係

カラ申シマスレバ、地方裁判所ノ關係ニナ
ルヤウナコトモアルト思フノデアリマス、

尙廣告ノ問題ニ付キマシテハ、第二十八條
ノ第一項ニ「何人ト雖モ虚偽又ハ誇大ノ廣

告ヲ爲スコトヲ得ズ」ト云フ規定ヲ設ケマ
スト同時ニ、第二項ニ於キマシテ主務大臣

ハ前項ニ規定スルモノノ外醫藥品ニ關スル
廣告云々ニ關シ必要ナル命令ヲ發スルコト

ヲ得ト云フ風ナ規定モゴザイマス、此ノ命
令ト致シマシテ現ニ考ヘテ居リマス事柄ハ、

例ヘバ賣藥法ニ於テ規定ヲ設ケラレテ居リ
マス如ク、其ノ廣告自體ガ極メテ風俗上面

白クナイ、或ハ保健衛生上害ガアルト云フ風
ナ事柄ニ付テハ廣告ヲ禁止スル積リデアリマ

ス、ソレカラ醫藥品ノ效能トカ、ソレカラ製
造方法等ニ關シマスル廣告ハ原則トシテ許

可ヲ受ケマシタ事項ノ範圍内ニ於テ適當ニ
廣告ヲサセルト云フ風ナ規定ヲ設ケタラ如

何カト思フノデアリマス、又醫藥品ニ關ス
ル廣告ガ甚ダシク不當、不適當デアルト云

フ場合ニハ、行政官廳ガ撤去ヲ命ズルト云
フ風ナ規定モ設ケタラ宜カラウト思フノデ

アリマス、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマ
ス、廣告ノ制限ト致シマシテハ從來大體ニ

於テ賣藥法ニ限ラレテ居リマシタモノガ、
醫藥品全般ニ付テ今度ハサウ云ツタ風ノ廣

告ノ制限ヲ行フコトニモ相成リマスノデ、
現狀ニ較ベマス相當制限ガ強化サレルコ

トニナルノデハナイカト云フヤウニ考ヘテ

居リマス

○男爵高崎弓彦君 チョット前ニ返リマスガ、第二十三條ノ所「主務大臣ハ藥劑師ニ非ザル醫藥品販賣業者」ト云フノハ醫者モ其ノ販賣業者ノ中ニ入ルノデアリマスルカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 醫者ガ其ノ病院ナリ、診療所ニ於キマシテ藥ヲ出スト云フヤウナ場合ニハ販賣業者トハ考ヘテ居リマセ

○男爵高崎弓彦君 サウスルト、醫者ガ開業ヲシテ居ル場合ニ販賣業ヲヤルニハ藥劑師ヲ置カナケレバナラヌノデアリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 私他ノ法令ノ關係ヲハツキリ承知シテ居リマセヌノデ、或ハ間違ヘルカモ存ジマセヌガ、醫者ガ別ニ藥店ヲ開キマシテ、藥ヲ販賣スルト云フヤウナコトガ許可サレテ居ルモノト致シマセバ、是ハ醫藥品販賣業トシテ宜イト思ヒマス、病院ニ於テ患者ヲ診療致シマシテ、其ノ診療ノ處置方法トシテ藥ヲヤルト云フコトハ販賣業者デナイ、診療ノ一ツノ内容デアルト思ヒマス

○長谷川越夫君 第二十八條ノ第一項デアリマスルガ、先程モ政府委員カラ御説明ガアリマシタヤウニ、從來ハ誇大ノ廣告禁止ト云フモノハ賣藥デアッタノデアリマスカレドモ、今度ハ此ノ法律ノ改正ニ依ッテ醫藥品全體ニ適用サレルコトニナルカラ、從ッテ取締ガ從來ヨリモ餘程嚴重ニナルト云フヤウナコトデゴザイマシタネ、サウ致シマス、從來ノ賣藥ヲ見マスと云フト、此ノ誇大ノ廣告禁止ノ規定ガアルニ拘ラズ、我々ハ常識カラ申シマシテ、斯ウ云フモノト、斯ウ云フモノト、斯ウ云フモノニ此ノ

藥ガ效クト云フトヲ見マシテモ、ドウモ首肯ト來ナイヤウナ廣告ガアリマスカ、ソレハ取扱業者ガ默認サレテ居ルヤウニ思ヒマスガ、斯ウ云フモノハ今度此ノ法律ガ出來マスト共ニ、實際的ニ廣告ノ範圍ヲ制限スルト云フヤウナ御取締ヲナサレルノデアリマスルカ、ソレトモ今迄通りニヤルノデアリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 御答ヘ申上ゲマス、此ノ法律案ノ制定ノ趣旨カラ申シマシテモ、適正ナ藥品ガ國民ノ間ニ行キ渡ルヤウニ致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスノデ、今後醫藥品ノ廣告ニ付キマシテハ、廣告其ノモノノ必要性ハ決シテ否定スルモノデハアリマセヌガ、廣告其ノモノニ付キマシテハ、少クとも從前以上ノ心構ヲ持チマシテ指導ニ當ッテ貴ヒタイト思ッテ居リマス

○男爵高崎弓彦君 此ノ條文ノ第十五條ニモ授與ト云フ字ガアリマスカ、是ハ金錢ヲ以テ授與スルノデアリマスカ、金錢ガナクテモ授與ト云フノデアリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 「販賣又ハ授與」ト云フ風ニ竝ベテアリマスカ、授與ト申シマスコトハ、代價ナクシテ分ケルト云フ場合ノコトヲ考ヘテ居リマス、譬ヘテ申シマセバ、試験的ニ藥ヲ作りマシテ、之ヲ關係ノ向ニ配布スルト云フヤウナ場合ガゴザイマスカ、ソレハ矢張り授與ト云フコトニナルノデアリマス

○子爵入江爲常君 諄イヤウデアリマスカ、此ノ第二十八條ノ「虚偽又ハ誇大ノ廣告ヲ爲スコトヲ得ズ」ト云フノハ、醫藥品ト云フモノヲ對象ニシテ居ルノデ、詰リ是ハ化學藥品ダケノ範圍ノヤウニ思ヒマスカ、物理療法的ノモノデ、是ハ醫藥品デナイガ、虚偽

又ハ誇大ノ廣告ヲスルヤウナモノガアルヤウニ思ヒマスカ、ソレハドウデアリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 御示ノ此ノ條項ニ付キマシテハ、是ハ藥ニ限ッタ問題デアリマス、其ノ外只今御話ニナリマシタ物理療法的ト云フ方面ニ關スル廣告ニ付キマシテハ、ソチラノ方面ノ規定デ以テ取締ヲシテ行クベキデアルト思ヒマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 他ニ御質問ガナケレバ第六章ニ移リマス、御質問ガナイヤウデスガ、ナケレバ第七章、第八章ニ付テ御質問ヲ願ヒマス、御質問ガナイヤウデゴザイマスカ、次ニ附則ニ付テ御質問ヲ願ヒマス

○長谷川越夫君 第五十七條、第五十八條、第五十九條ヲ見マス、何レモ他ノ法律ヲ此ノ法律デ以テ改廢シテ居ルノデスガ、以前ハ斯様ナ形式ハ餘リナカッタト思ヒマスカ、近頃ハチヨイ、斯ウ云フヤウナ法律ノ改正ノ形式ガ多イヤウニ思ヒマス、サウスルト是ハ例ヘバ第五十七條ニ依ッテ花柳病豫防法ノ第七條、第八條及附則第二項ガ削ラレルトニナッテ居リマスカ、此ノ花柳病豫防法ノ第七條、第八條及附則第二項ハ何カ括弧ナシカフケテ、サウシテ是ガ削ラレト云フ風ニ直スノデスガ、是ハ法制局ニ聞ク方ガ宜イノカモ知レマセヌガ序デニ御伺ヒ致シマス

○政府委員(灘尾弘吉君) 純粹ナ法律論カラ申シマスルト、法制上カラ申シマスレバ是ハ此ノ儘デ宜シイノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマスカ、將來花柳病豫防ニ關スル法令輯覽ト云フヤウナモノデモ出シマスト云フ場合ニ於キマシテハ、便宜適當ナ措置ヲ考ヘナケレバナラヌト思ヒマスカ、法

制上ノ議論トシテハ此處ニ書イテアル其ノ儘デ宜シイノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○長谷川越夫君 サウスルト花柳病豫防法ヲ見マスと云フト、矢張り第七條、第八條等ハズツト殘ッテ居ル譯デアリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) 今後世間ニ花柳病豫防法トシテ出サレマスル法文ニ於キマシテハ、其ノ點ヲ削ッタモノヲ出スコトニナルト考ヘル譯デアリマス

○長谷川越夫君 法令輯覽ナドニハサウナリマスカ

○政府委員(灘尾弘吉君) サウスルトニナリマス、補足シテ申上ゲマス、此ノ附則ニ依リマシテ削ルト云フ斯ウ云フ規定ガ出テ居リマスカ、今度法令輯覽等ニ出マス場合ニハ、第何條、第何條削除ト云フ風ナ恰好デ出テ參リマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 外ニ御質問ハゴザイマセヌデスカ……御質問モナイヤウデゴザイマスカ、之ニテ藥事法案ニ對スル質疑ハ全部終了致シマシタ、午前ハ此ノ程度ニ止メテ置キマシテ、午後一時半ニ開會致シテ討論ニ移リマス

午後零時一分休憩

午後一時三十八分開會

○委員長(男爵高木喜寬君) 是ヨリ開會致シマス、藥事法案ニ對スル質疑ハ終了致シマシタノデ、是ヨリ討論ニ移リマス、御意見ノアル方ハ御發表ヲ御願ヒ致シマス

○中川望君 藥事法案ハ他ノ醫師竝ニ齒科醫師等ニ關スル醫療團關係ノ法規ノ中デ、一ツ取殘サレタモノデアリマシタガ、今回厚生省ニ於テ醫藥制度調査會等ニモ御諮問

ノ上ニ、其ノ諮問答申ニ基キ、且又廣ク藥劑師會並ニ當業者ノ意向等モ十分斟酌サレマシテ、殊ニ藥事衛生ナルモノノ國家目的ニ副フベキコトヲ確立セラレ、而シテ藥劑師モ亦單ニ其ノ個人的ノ社會的ノコトバカリデナシニ廣ク國民體力ノ向上ニ寄與スルト云フコトヲ以テ本分トスルコトヲ明確ニセラレマシテ、然モ醫藥品其ノ外最モ國民ノ需要ノ廣キ賣藥ニ關シテモ之ヲ統括シテ之ガ統制ヲ圖ラル、コトニナリ、極メテ時局柄當業者ノ身分、營業上等ニ於テモ業務ノ遂行上差支ナキ點迄モ考慮セラレマシテ本法ヲ提案セラレマシタ、コトハ、誠ニ適切ナコトト存ズル次第デアリマス、而モ各條章ニ互ツテ只今申上デマシタヤウナ各方面ノコトヲ顧慮セラレ、茲ニ藥事衛生ニ關スル一紀元ヲ定メラレマシタルコトニ付キマシテ深甚ノ感謝ノ意ヲ表シタク存ジマス、原案ニ付キマシテハ別ニ何等意見ハゴザイマセヌ、全部贊成ノ意ヲ表シタイト存ジマス、唯此ノ機會ニ於キマシテ此ノ藥事法ノ遂行上時局柄藥事ニ關シテ當局ニ於カレマシテハ十分ニ御考慮ニナツテ居ル次第デアリマスルシ、何等ソレニ對シテ御注文モナイ譯デアリマスルガ、唯大東亞戰爭遂行上此ノ藥事ト云フコトニ付キマシテモ十分ナ考慮ヲ要スルモノデハナイカト豫テ思ウテ居ル一人デアリマス、先年前回ノ歐洲大戰爭ノ際ニハ、當時我が國ノ藥品ハ専ラ外國品ノ輸入ニ俟ツタ時代デアリマシタノデ、戰爭開始ト共ニ輸入杜絶ノ結果一大事ヲ惹キ起サムトスル際ニ、政府ハ内國製藥ノ獎勵法ヲ定メラレマシテ、東京、大阪ノ兩衛生試驗所ヲ中心トシテ製藥法ヲ廣ク示サレテ内國製藥ノ基礎ヲ樹テラレタノデアリマス、

ソレガ爲ニ藥品製造ガ極メテ長足ノ進歩ヲ致シマシテ、今日ノ此ノ事變ヲ迎ヘ、又大東亞戰爭ヲ迎ヘマシテモ外國ノ輸入ナシニドウヤラヤツテ行ケルト云フコトノ端緒ハ、確ニ其ノ時代ニ開カレタモノト存ズルノデアリマス、今回ノ大東亞戰爭ニ於キマシテハ其ノ範圍ノ廣キコト、且又先年内國製藥ヲ擴メル際ニモ、特ニ政府ハ南洋方面ニ人ヲ派シテ藥劑ノ原料等ノ調査ヲサレタコトモアル如ク、南方方面ハ極メテ貴重ナル藥劑原料ノ生産地デアリマス、而シテ又此ノ方面ニ對スル「アメリカ」ノ賣藥ノ藥品ノ販賣ノ如キモノモ手廣クサレテ居ルモノデアリマスルガ、此ノ方面一切東亞ニ對シテ日本ガ藥品ノ本當ノ供給地ニナルト云フコトハ、此ノ機會ヲ措イテハ他ニナイ時機デアリマスルシ、又東亞ノ聖戰ノ目的ヲ達スル上カラ申シマシテモ、極メテ重要ナル地方デハナイカト存ズルノデアリマス、從テ既ニ是等ノ方面ニ對スル藥事ノ供給配給等ニ付キマシテモ、政府ニ於テハソレハ御著手ニナツテ居ルカニモ拜察スルノデアリマスルガ、私ハ嘗テ當局ニ向ツテ此ノ大東亞ノ製藥ト云フコトヲ、總テノ製藥ト云フコトニ限ラナクとも、最モ重要ナルモノヲ國家ノ專賣ニシテ、サウシテ此ノ大東亞全體ニ供給スルト云フコトニサレタナラバ、藥品ノ改善ト云フ方面カラ申シマシテモ、及藥事衛生ノ方面カラ申シテモ、更ニ又ソレニ依ツテ得ル所ノ國家ノ財源ト致シマシテモ、極メテ重要ナルモノデハナイカ、サウ云フ邊モ御考慮ヲ願ヒタイト云フコトヲ申上デタコトモアルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテ、例ハ「キニーネ」ノ如キ、或ハ「コカ」ノ如キ、斯様ナ貴重品ト云フモノ

等モ我が國ニ於テ此ノ機會ニ十分ナル手ヲ盡シテ將來世界ニ對スル供給ヲ一手デ引受ケルト云フヤウナ、例ハ「サウ」云フヤウナコトヲ考ヘルコトモ極メテ必要デヤナイカ、又南方ノ此ノ新ナル藥劑ノ原料ノ發見研究ト云フコトモ非常ニ大事ナコトデハナイカ、例ハ「臺灣」ノ「セファランチン」ノ如キ極メテ新シキモノデアツテ而モ有望ナリト認メラレルモノガ、唯其ノ資源ノ不足ト云フコトガ今日最モ憂ハラレテ居ル、斯様ナモノガ南洋ニモ或ハ多ク産スル場所モアルノカモ知レヌト思フノデアリマス、左様ニ極メテ藥事ニ付テハ重要ナル關係ヲ有スル南方ノコトデアリマスルカラ、此ノ機會ニ於キマシテ既ニ御著手ニナツテ居ルコトハ存ジマスケレドモ、ソレ等ノ點ニ付テ十分ナル御考慮ヲ才盡シテ願ヒタイト存ズル次第デアリマス、醫藥制度調査會ニ於キマシテモ、希望條件トシテ醫藥品ノ戰時體制ニ即應シテ大東亞共榮圈ニ對スル所要醫藥品ノ自給自足ヲ完全ナラシムル爲ニ、其ノ生産配給並ニ貯藏ノ各方面ニ互ツテ新クナル機構ノ編成ヲ必要ト認メルト云フ希望ノ意見ヲ提出シテアル筈デアリマス、先刻政府委員ノ之ニ對スル御説明モゴザイマシタガ、尙十分ニ此ノ點ヲ重シゼラレマシテ、將來ノ爲適切ナル御考慮アラムコトヲ偏ニ希望スル次第デアリマス、以上簡單ナガラ本案ニ對スル贊成ノ意ヲ表シ、併セテ將來ニ對スル希望ノ一端ヲ申述ベル次第デアリマス

○國務大臣(小泉親彦君) 只今中川委員ヨリ藥事法運用、殊ニ大東亞全域ノ藥事、就中重要藥品ノ製造、又之ニ必要ナル資源ノ開發等ニ關シマシテ縷々仰セガゴザイマシタ點ニ付キマシテハ、政府ト致シマシテ萬全ヲ盡シテ將來遺憾ナキヤウニ致シタイト措置ヲシテ居ル次第デゴザイマス、申上ゲル迄モナク只今南方地域ハ軍政下ニゴザイマスルノデ、只今御指摘ノアリマシタ概那等ノ如キモノモ、是ハ今日ハ軍ノ直轄直營ト云フコトニナツテ居ル次第デアリマスルガ、是等ノ資源ガ單ニ醫藥トシテ大東亞民族ノ重要ナ缺クベカラザルモノデアルノミナラズ、將來ニ於テ全世界ノ經濟圈ニ及ス非常ナ大キナ役割、又將來ノ植民政策等ニ及ス影響等モ鑑ミマシテ、將來如何ニ是等ノモノニ對シテ措置スベキカト云フコトニ付キマシテハ、作戰間ハ固ヨリ、軍ノ統治下ニ置カレマシタ今日ニ於テモ、將來ニ對シマシテ軍、大東亞省トモ密接ナル連絡ヲ保チマシテ萬遺憾ナキヲ期シテ居ル次第デゴザイマス、只今中川委員ヨリ御話ノゴザイマシタ點ニ付キマシテハ、將來トモ一層萬全ヲ期スルヤウニ心掛ケテ參リタイト存ズル次第デゴザイマス

○委員長(男爵高木喜實君) 他ニ御意見ハゴザイマセヌカ、外ニ御意見ガゴザイマセヌケレバ此ノ法案ニ對スル決ヲ採リタイト思ヒマスガ如何デゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(男爵高木喜實君) 藥事法案ニ贊成ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ戴キタウゴザイマス

〔全員舉手〕

○委員長(男爵高木喜實君) 滿場一致可決シタモノト認メマス、從ツテ藥事法案ハ委員會ニ於テ可決サレタコトヲ宣告致シマス、次ニ船員保險法中改正法律案ニ對シテ御質疑ヲ願ヒマス、初メニ大體ノ御質疑ヲ願ヒマス

○中川望君 昨日ノ御説明デ被保險者ニ對スル福祉増進ノ爲ニ必要ナル施設ニ付テ御説明ガゴザイマシタガ、今日ハ斯ウ云フ施設ハ現ニアルノデゴザイマセウカ、是ハ新タニ施設ヲセラレモノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲチヨット御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(平井章君) 現在ニ於キマシテモ被保險者及ビ被保險者デアリマシタ者ニ付キマシテノ、所謂保健施設、健康ヲ保持増進スル爲メノ施設ハ行テ居リマス、例ヘテ申シマス、全國ノ船舶ノ出入ノ非常ニ頻繁ナ、主要ナル港デアリマス所ノ三十九箇處ニ、六十名餘リノ健康診斷醫ト云フモノヲ設ケマシテ、必要ニ應ジテ健康診斷ヲ致シマシテ、結核性疾患ノ豫防、或ハ船員ニ特ニ多イ花柳病ノ豫防等ノ健康診斷ヲ致シテ居ルノデアリマス、其ノ結果必要ガアリマスモノニ付キマシテハ、全國十四箇處ニ保養所ヲ設ケマシテ、此處ニ容レマシテ保養セシメテ居リマス、其ノ外此ノ診斷ノ結果、必要ガアリマシタ者ニ對シマシテ、榮養劑ノ補給モ致シマス、更ニ又船員ニ非常ニ多イ疾病ノ花柳病ノ豫防ノ意味ニ於キマシテ、豫防具ノ配給ヲ全船員ニ致シマシヤウナ、所謂保健施設福利施設ヲ現在ニ於テモ行テ居リマス、茲ニ入レマシタ、新シク改正致シテ加ヘマシタノハ、更ニ斯ウ云ッタ福利施設ヲ一層擴充致シテ行キタイ、殊ニ大東亞戰爭ガ始マリマシテカラ、船員勞働ガ相當過重ニナツテ來マスノデ、更ニ一層斯ウ云ッタ福利施設ヲ擴充シタイト考ヘテ居リマス、積立金モ年々相當ノ額ニ達シマスノデ、ソレノ運用方面カラモ金ヲ得マシテ、此ノ福利施設ヲ擴充シタイ、斯様ニ考ヘテ

法文上明カニ致シタモノデアリマス
○中川望君 只今ノコトハ明瞭ニナリマシタガ、例ヘバ海員救濟會ノ如キ公益法人等ニ於キマシテモ、船員ノ爲ニ結核療養所ヲ造ルトカ、或ハ病院其ノ他ノ施設ヲヤツテ居リマスガ、サウ云フモノニ對スル獎勵補助ノコトハマダ途ガ開ケテ居リマセヌデゴザイマスカ
○政府委員(平井章君) 只今ノ御尋ノ補助ノコトハ未ダ致シテ居リマセヌ、サウ言ツタ施設ニ對シマスル資金ノ運用ニ付キマシテハ現在ハ致シテ居リマセヌガ、船員保險ノ如キ長期保險ニナリマス、責任積立金ト云フモノヲシナケレバナラス、其ノ積立金ガ相當ノ額ニ達スルノデアリマス、其ノ額ハ全部預金部ニ入レテアリマスノデ假ニ増加致シマス、其ノ積立金ノ運用ニ依リマシテ、資金ノ融通ヲ圖ツテ、其ノ方面カラモ船員ノ福祉ノ増進ヲ圖リタイ、左様ニ考ヘテ居リマス

テ貰フコトニ相成ル譯デアリマス、從來ノ船員法上ノ義務ヲ、今度ハ船員保險法上ノ義務ニ肩替リスル譯デアリマス、其ノ經費ハ大體船員ノ標準報酬百圓ニ付テ一箇月二圓見當リ船舶所有者ガ負擔スル、共ノ經費ニ依リマシテ、今迄一船舶所有者ガ船員法ニ基キ義務ツケラレテ居ッテ醫療手當ヲ保險デ一切ヤルト、斯ウ云フヤウニ致シテ居ルノデアリマス
○委員長(男爵高木喜寬君) 他ニ大體ニ關スル御質問ゴザイマセヌカ、ナケレバ本案ノ内容ニ付テ御質問ヲ御願ヒ致シマス
○中川望君 極メテ簡單ナコトヲ伺フノデアリマスガ、三十二條ニ付テ結核ニ關スル御説明ガアツクノデアリマスガ、結核ト云フコトハ條文ノ上ニ於テ現レテ居ラナイヤウニ見エマスノデゴザイマセヌカ、何カ出テ居ル所ハゴザイマセヌカ
○政府委員(平井章君) 三十二條ノ改正ノ第二項、主務大臣ノ指定スル疾病、斯ウゴザイマセヌカ之ニ依リマシテ主務大臣ガ結核ヲ現在モ指定シテ居リマス、勿論結核ノミデナク、必要ガアリマシタラバ、船員ニ特ニ多イ花柳病ト云フモノモ指定シテ差支ハナイノデアリマスガ、現在ト致シマシテハ、船員保險デモ、結核ヲ指定シテ居リマスシ、他ノ社會保險ガ全部結核ヲ指定スルト云フコトニ今ハナツテ居リマス

如何デスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕
○委員長(男爵高木喜寬君) 船員保險法中改正法律案ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス
〔總員舉手〕
○委員長(男爵高木喜寬君) 滿場一致可決シタモノト認メマス、從ッテ船員保險法中改正法律案ハ委員會ニ於テ可決シタコトヲ宣告致シマス、次ニ軍事扶助法中改正法律案ノ審議ニ移リマス、是ニ對スル御質問ヲ願ヒマス、案ノ大體竝ニ内容ニ付テ御質問ガゴザイマセヌデスカ、ナイヤウデスカラ討論ニ移リタイト思ヒマスガ御異議ゴザイマセヌデスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕
○委員長(男爵高木喜寬君) 御意見ノ御發表ヲ御願ヒ致シマス
○中川望君 本案ハ軍事扶助ノ範圍ヲ擴張セラレマシタ極メテ適切ナル案ト存ジマスノデ、全部本案ニ贊成ノ意ヲ表シタイト思ヒマス
○委員長(男爵高木喜寬君) 外ニ御意見ゴザイマセヌケレバ、此ノ法案ニ對スル決ヲ採リタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌデスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕
○委員長(男爵高木喜寬君) 軍事扶助法中改正法律案ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス
〔總員舉手〕
○委員長(男爵高木喜寬君) 滿場一致贊成ト認メマス、從ッテ軍事扶助法中改正法律案ハ委員會ニ於テ可決サレタコトヲ宣告致シマス、之ヲ以テ三法案全部可決致シマシタガ、會議中御苦勞下サイイマシタ委員ノ皆サニ對シテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス、是ニテ

○政府委員(平井章君) 現在ニ於キマシテモ被保險者及ビ被保險者デアリマシタ者ニ付キマシテノ、所謂保健施設、健康ヲ保持増進スル爲メノ施設ハ行テ居リマス、例ヘテ申シマス、全國ノ船舶ノ出入ノ非常ニ頻繁ナ、主要ナル港デアリマス所ノ三十九箇處ニ、六十名餘リノ健康診斷醫ト云フモノヲ設ケマシテ、必要ニ應ジテ健康診斷ヲ致シマシテ、結核性疾患ノ豫防、或ハ船員ニ特ニ多イ花柳病ノ豫防等ノ健康診斷ヲ致シテ居ルノデアリマス、其ノ結果必要ガアリマスモノニ付キマシテハ、全國十四箇處ニ保養所ヲ設ケマシテ、此處ニ容レマシテ保養セシメテ居リマス、其ノ外此ノ診斷ノ結果、必要ガアリマシタ者ニ對シマシテ、榮養劑ノ補給モ致シマス、更ニ又船員ニ非常ニ多イ疾病ノ花柳病ノ豫防ノ意味ニ於キマシテ、豫防具ノ配給ヲ全船員ニ致シマシヤウナ、所謂保健施設福利施設ヲ現在ニ於テモ行テ居リマス、茲ニ入レマシタ、新シク改正致シテ加ヘマシタノハ、更ニ斯ウ云ッタ福利施設ヲ一層擴充致シテ行キタイ、殊ニ大東亞戰爭ガ始マリマシテカラ、船員勞働ガ相當過重ニナツテ來マスノデ、更ニ一層斯ウ云ッタ福利施設ヲ擴充シタイト考ヘテ居リマス、積立金モ年々相當ノ額ニ達シマスノデ、ソレノ運用方面カラモ金ヲ得マシテ、此ノ福利施設ヲ擴充シタイ、斯様ニ考ヘテ

○政府委員(平井章君) 六箇月ノ療養ノ給付、或ハ手當金ノ支給ハ現在デモゴザイマセヌカ、之ヲ今迄船舶所有者ガ船員法ニ依リマシテ義務ツケラレテ居リマス所ノ、三箇月間ノ醫療ノ給付ト同ジ手當、或ハ扶養、扶助等ニ付テハ、船舶所有者ガ船員法ニ基キマシテ三箇月間ハシナケレバナラス義務ニナツテ居リマスノデゴザイマセヌカ、ソレヲ今度保險ニ肩替リ致シマシテ、從ッテ其ノ經費ハ全部保險料トシテ、船舶所有者ニ負擔シ

○委員長(男爵高木喜寬君) 御意見ノ發表ヲ御願ヒ致シマス、御意見モナイヤウデゴザイマセヌカ、決ヲ採リタイト思ヒマスガ、

○委員長(男爵高木喜寬君) 滿場一致贊成ト認メマス、從ッテ軍事扶助法中改正法律案ハ委員會ニ於テ可決サレタコトヲ宣告致シマス、之ヲ以テ三法案全部可決致シマシタガ、會議中御苦勞下サイイマシタ委員ノ皆サニ對シテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス、是ニテ

散會致シマス

午後二時九分散會

出席者左ノ如シ

- 委員長 男爵高木 喜寛君
- 副委員長 長 世吉君
- 委員

- 公爵桂 廣太郎君
- 侯爵東郷 彪君
- 伯爵酒井 忠正君
- 子爵實吉 純郎君
- 子爵入江 爲常君
- 男爵高崎 弓彦君
- 長谷川 尠夫君
- 男爵加藤 成之君
- 中川 望君
- 堀 啓次郎君
- 松井貞太郎君
- 岩田 三史君
- 渡邊 覺造君

國務大臣

- 厚生大臣 小泉 親彦君

政府委員

- 厚生次官 武井 群嗣君
- 厚生省衛生局長 灘尾 弘吉君
- 厚生省保險局長 平井 章君
- 軍事保護院副總裁 藤原 孝夫君
- 軍事保護院援護局長 高辻 武邦君
- 軍事保護院業務局長 大坪 保雄君
- 軍事保護院書記官 杉山 俊郎君
- 厚生書記官 青柳 一郎君
- 同 木村忠二郎君
- 同 菊池 武夫君